

調度圖會

和装本

73

1477



調度園會

初編

邊
1477



調度圖會

初編

御厨子黒棚之部

一下地を松少く作魚

一塗の棗梨子地又は牡丹形に比す黒塗

いつきも前縁紋所を一切かき
裸^ら廻^えおとり交付形も好く作魚

一金具ハ銀又は金重丸つきお好おすの傍

いほれも唐草家紋をも毛彫りも

一棚板大和錦を張上り張を四方へ
総角結を掛けをも作魚

明治四十一年七月一日
執行弘道 氏寄贈

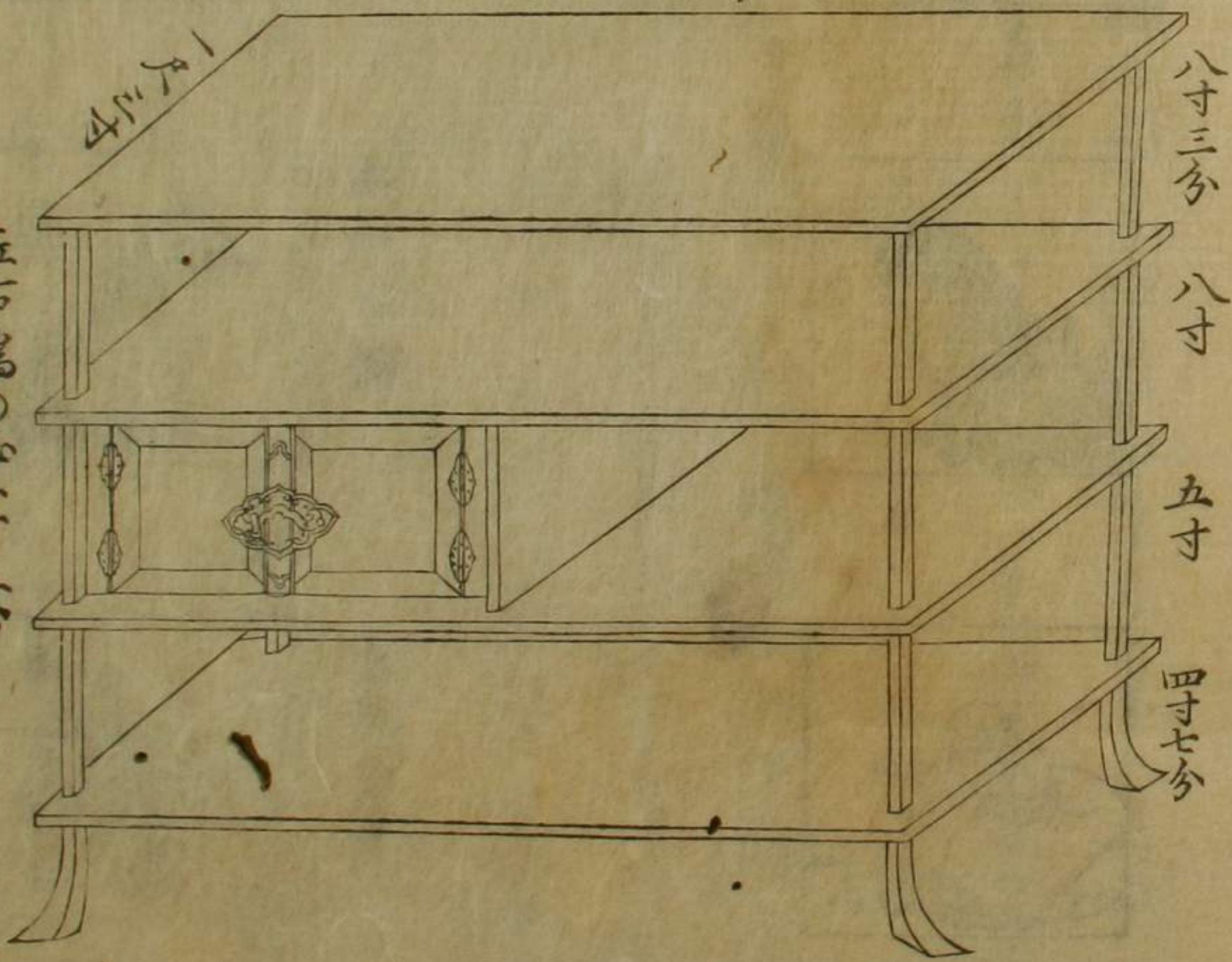


棚 黒

惣高廿四寸

寸法ハ此外あり
有る事ハ大ナル
寸法ハ猶口付と
受座一

三尺三寸

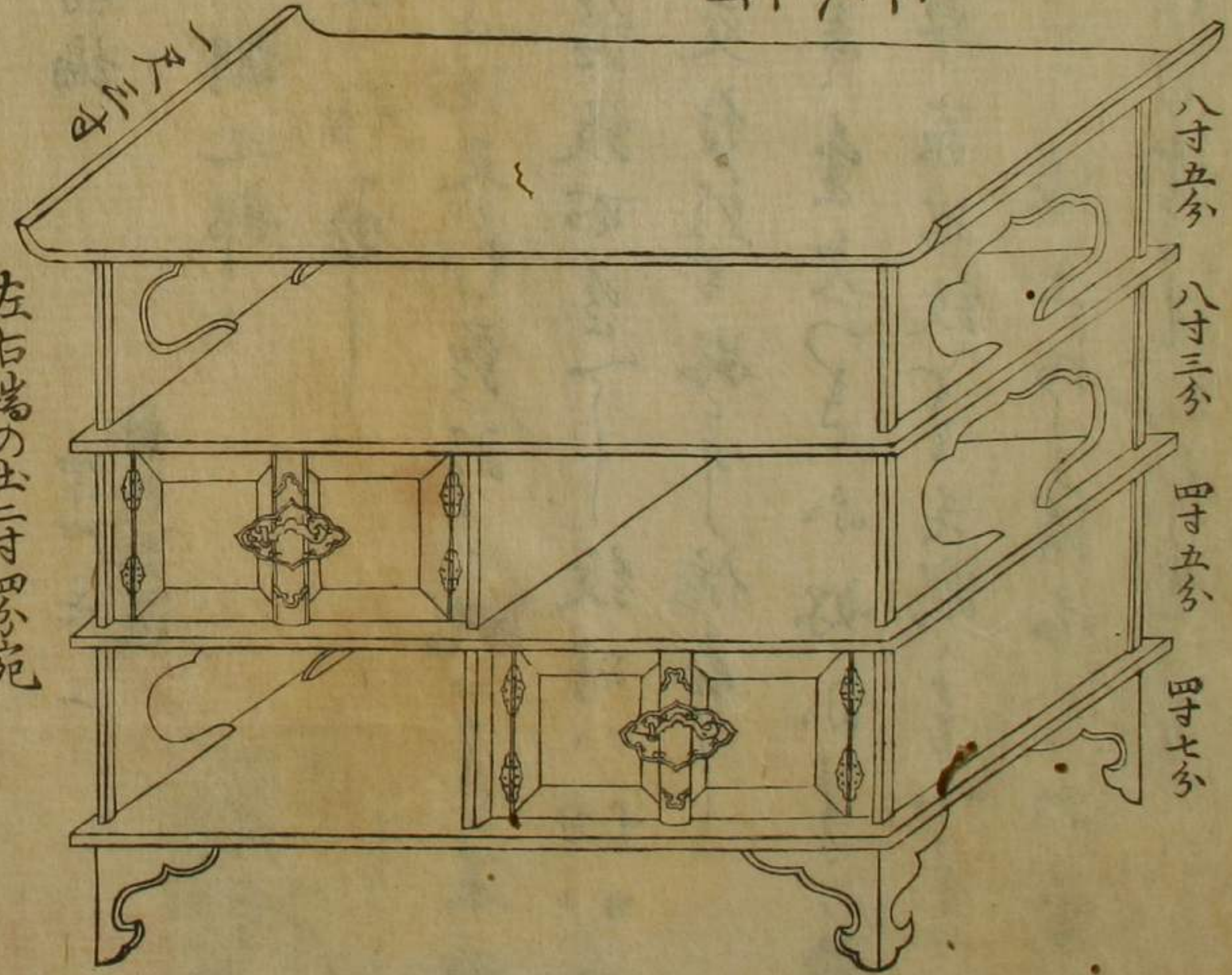


左右端の出一寸五分

御厨子棚

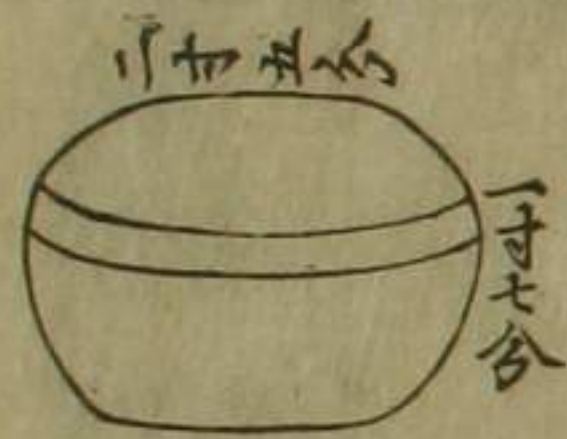
惣高廿八寸

三尺三寸

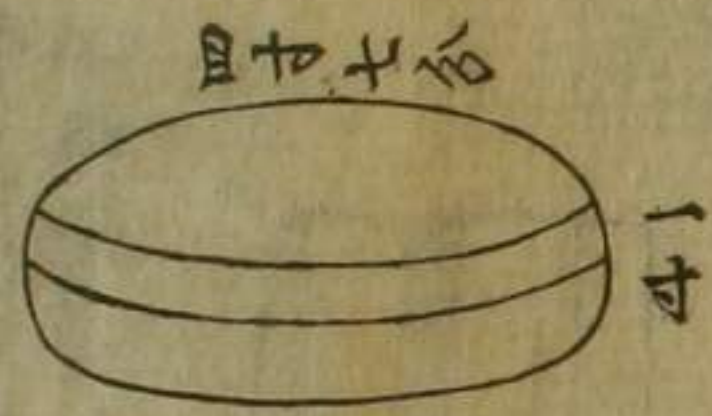


左右端の出二寸四分宛

油桶
ニツ

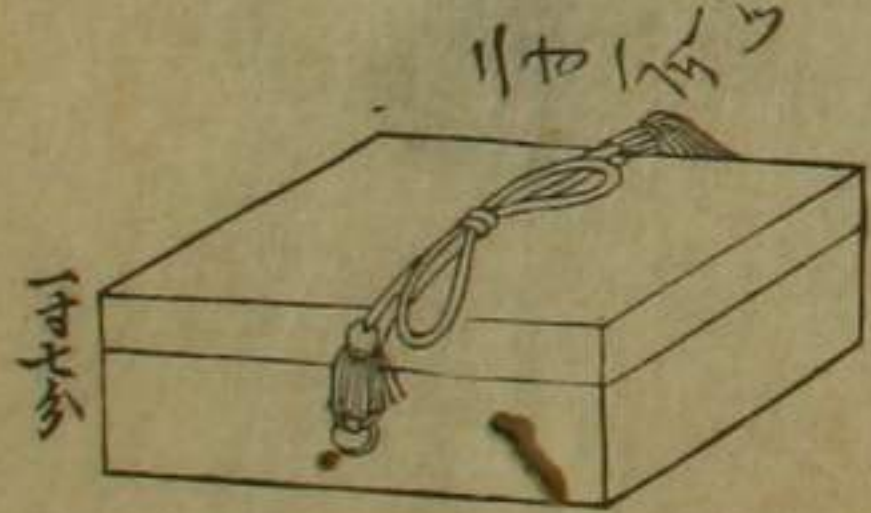


鏡筥
ニツ



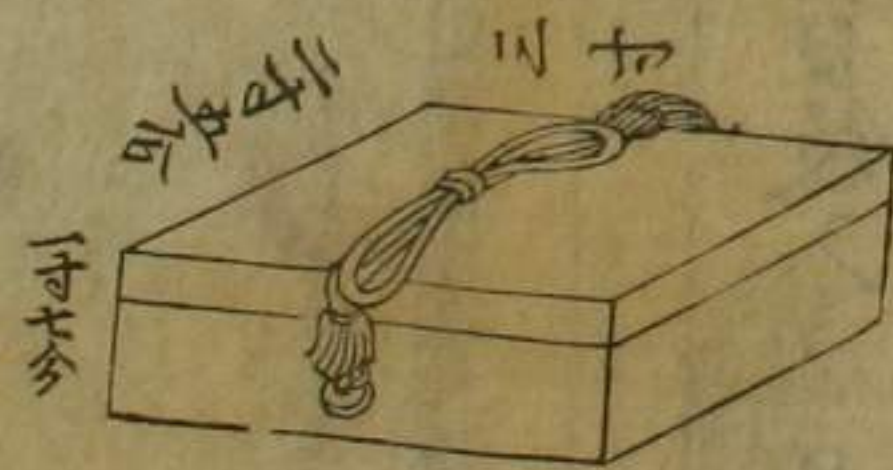
白粉箱

教四ツ



櫛箱

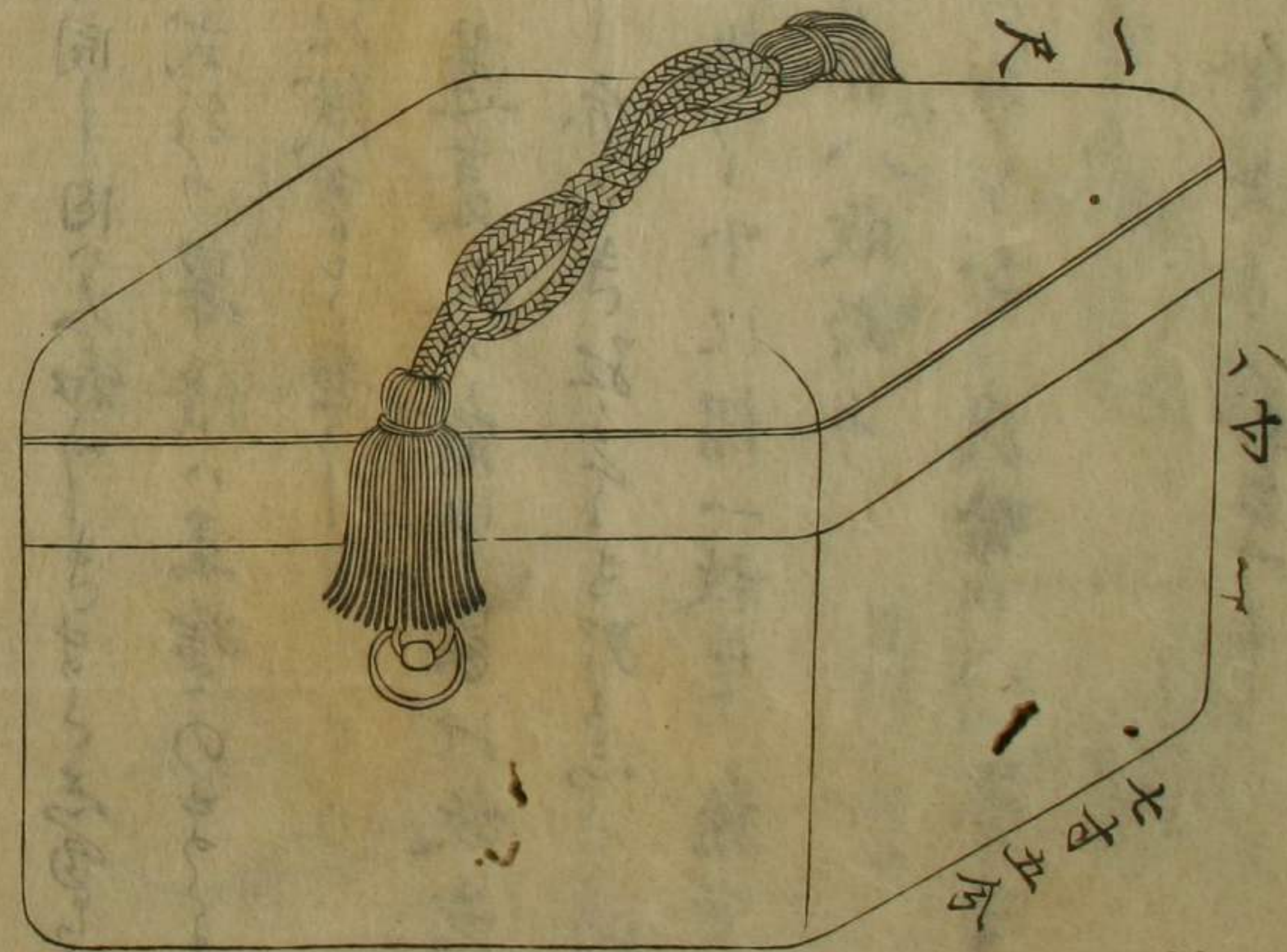
教四ツ



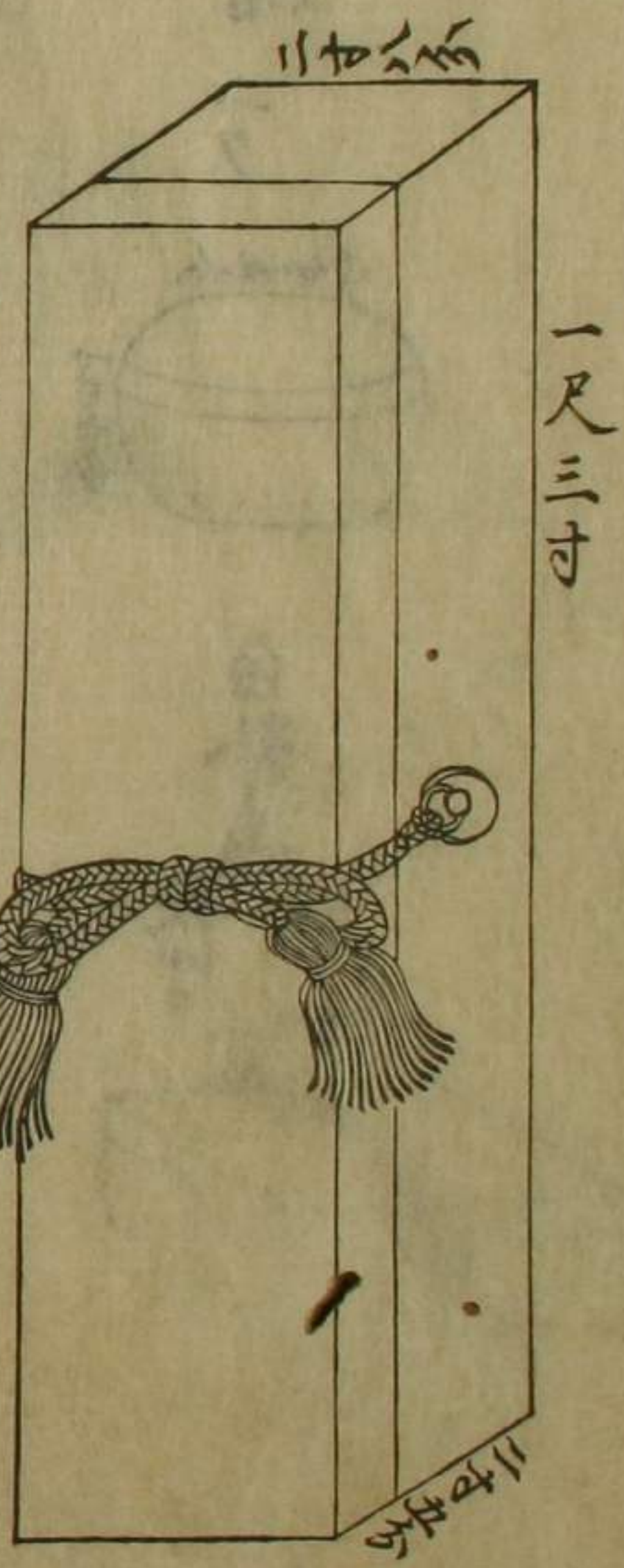
手箱

内ニ小箱十二入
十二手箱より
又玉へげ云

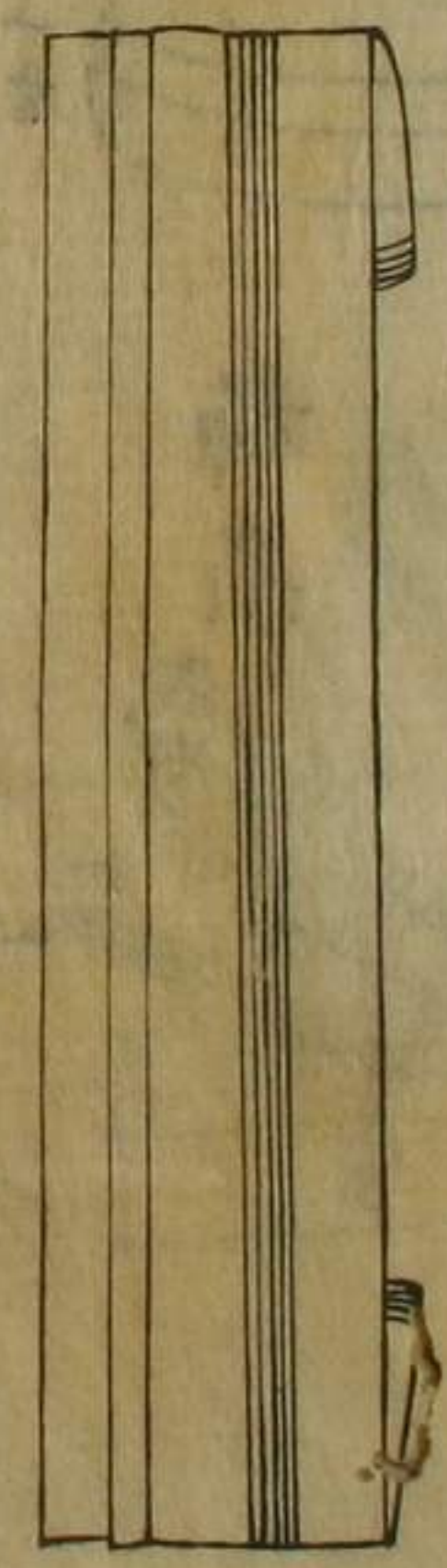
結方
源手印云



短冊箱



大短冊箱六巾五寸五分
内子三寸五分
二枚入



色紙一入
百枚又二百枚入

一尺三寸

同掛子

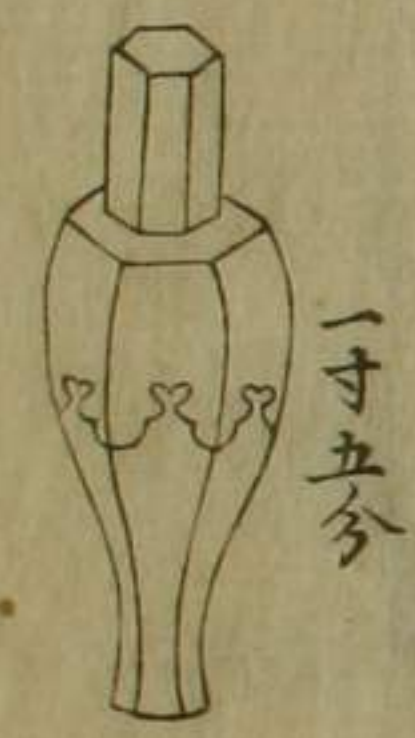


文子

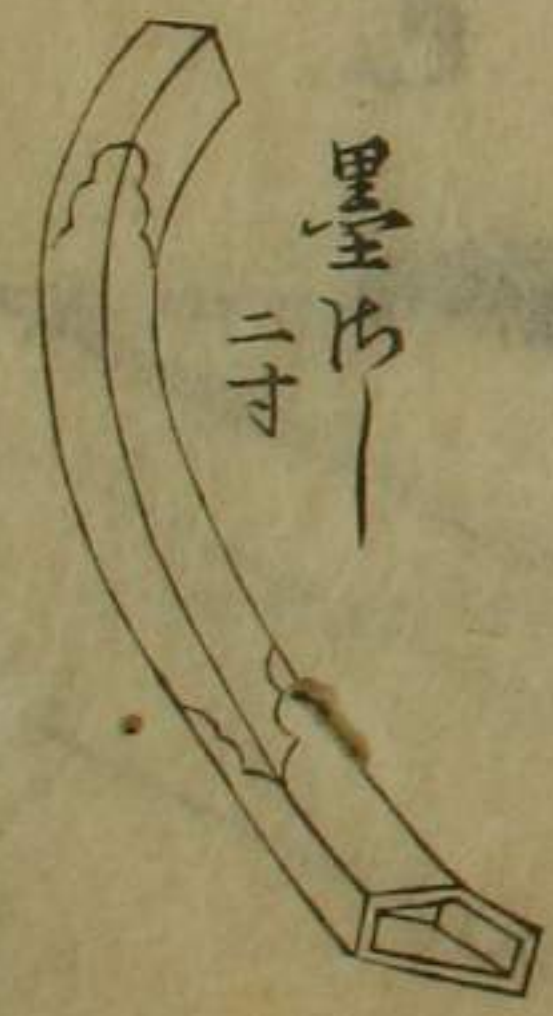
筆



墨指



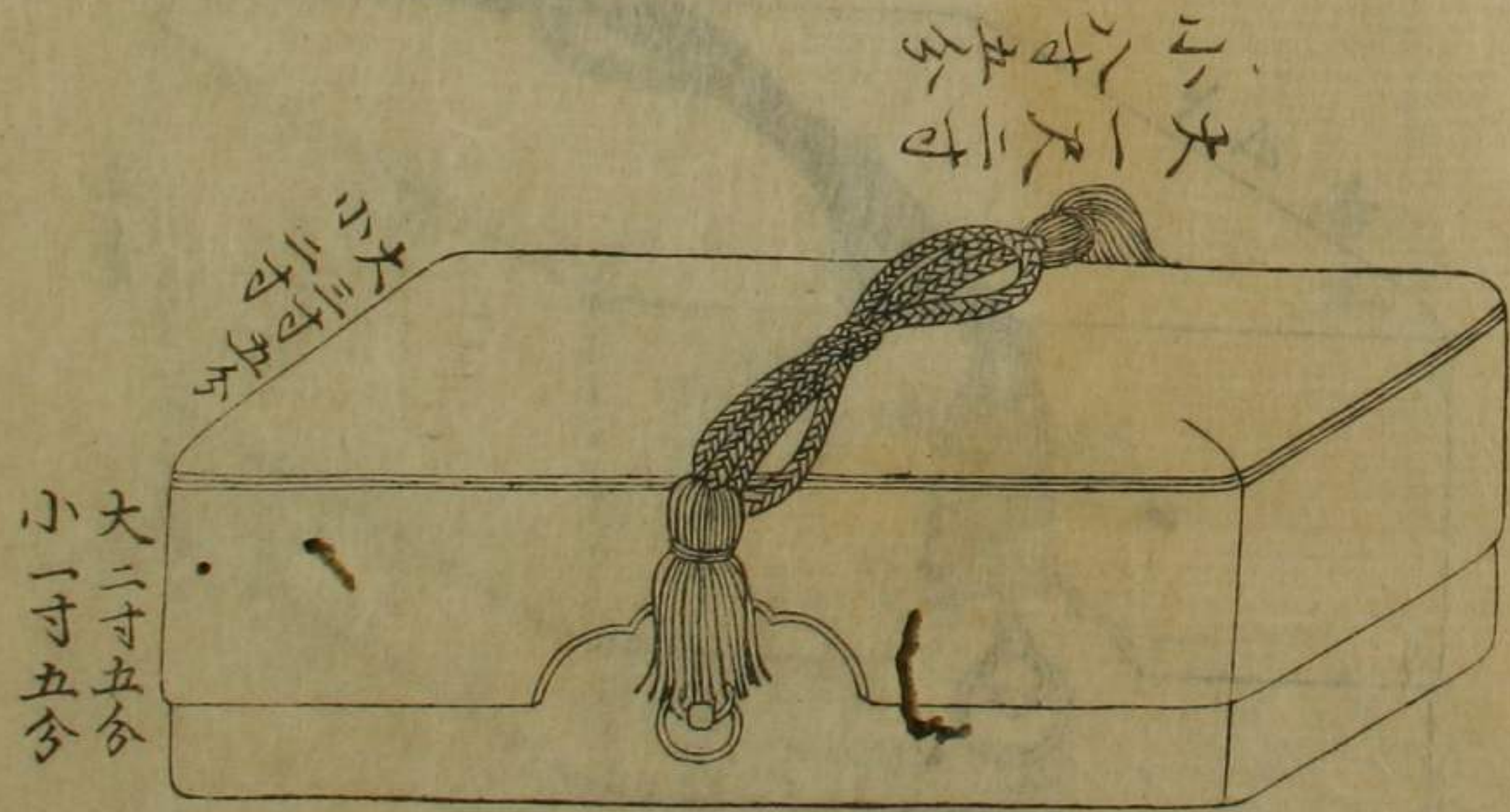
一寸五分



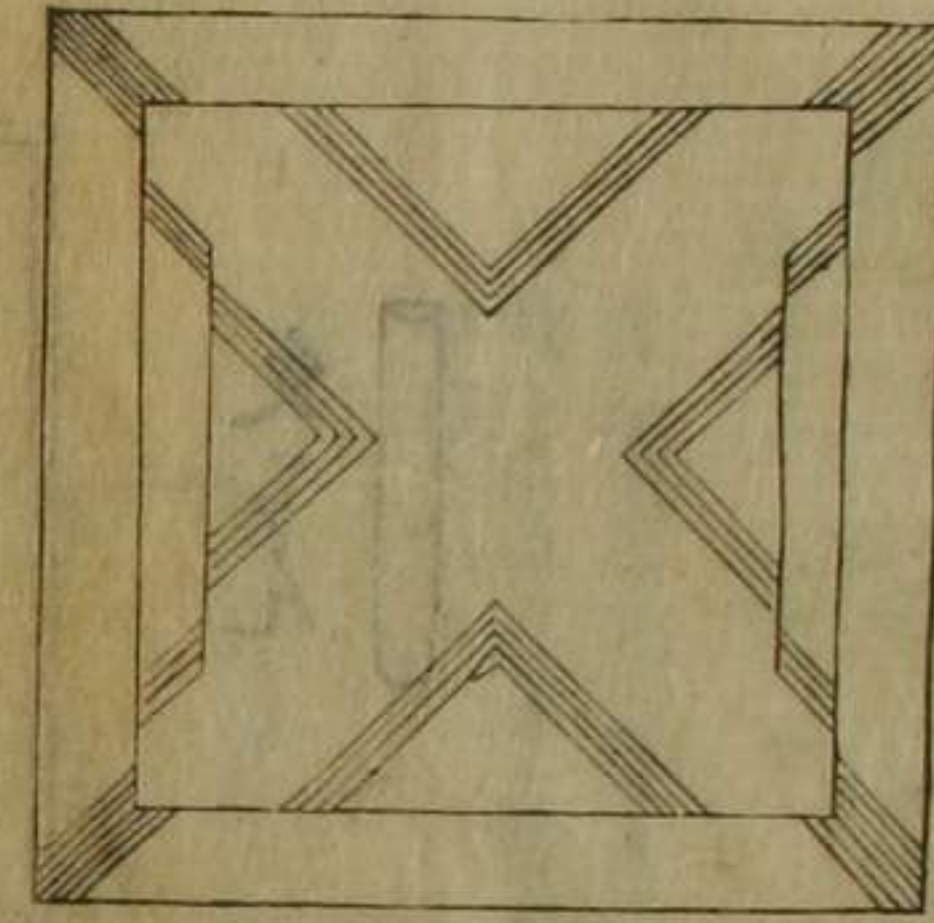
墨指

二寸

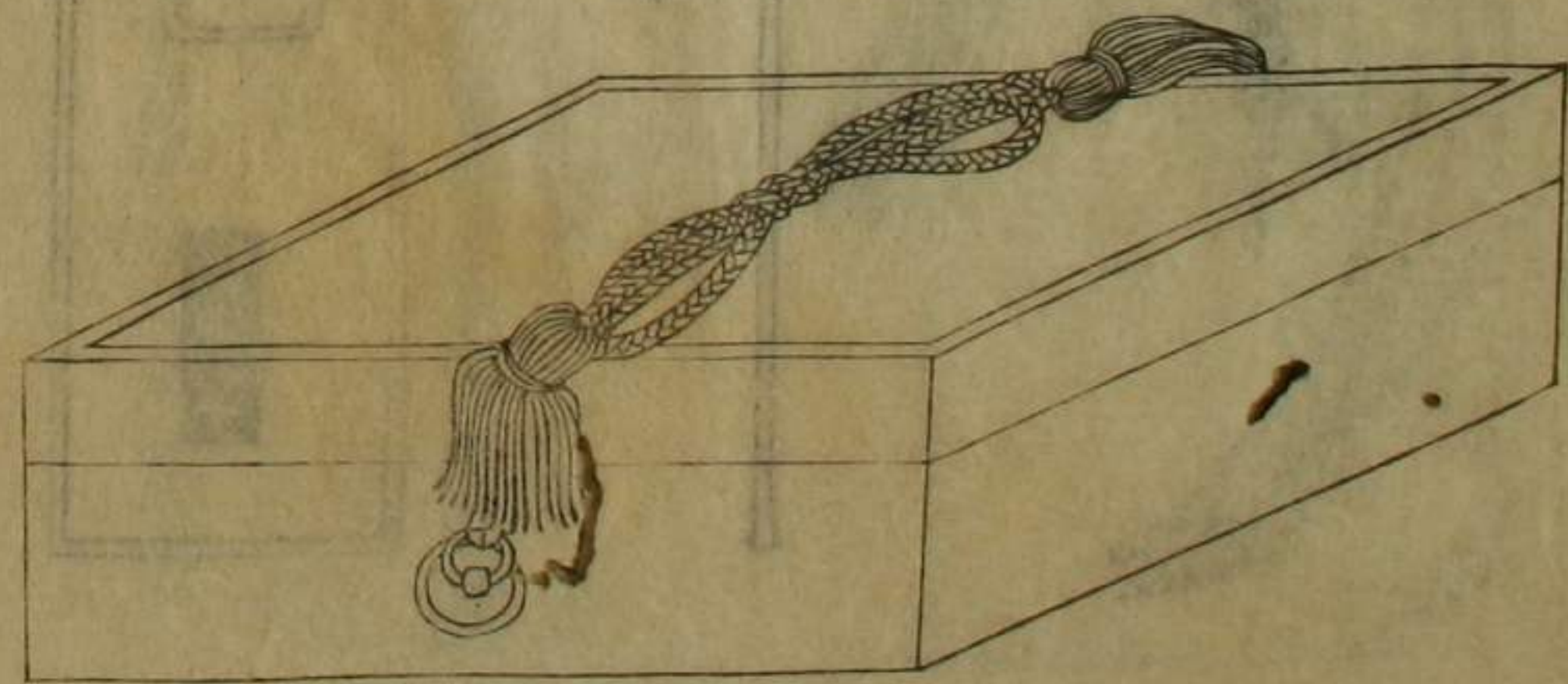
文箱



色紙包



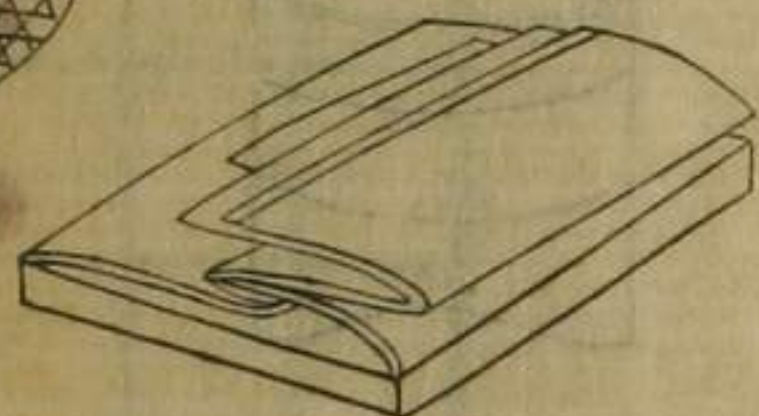
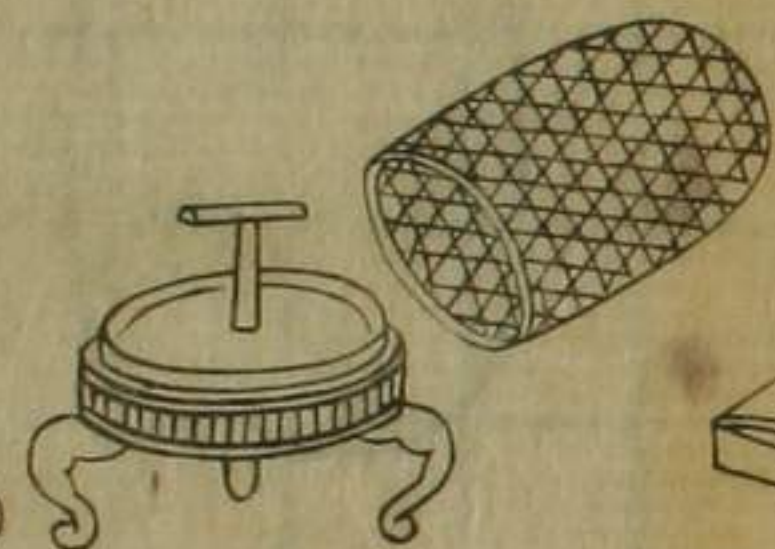
色紙箱



桐壺

若紫

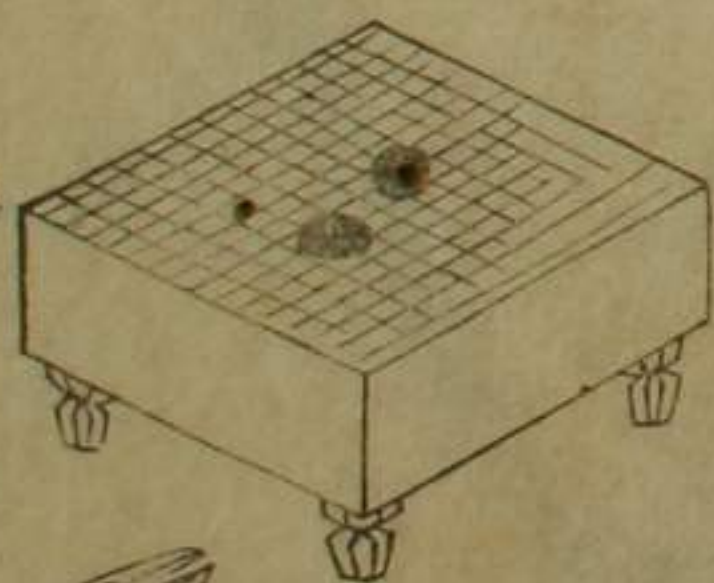
花宴



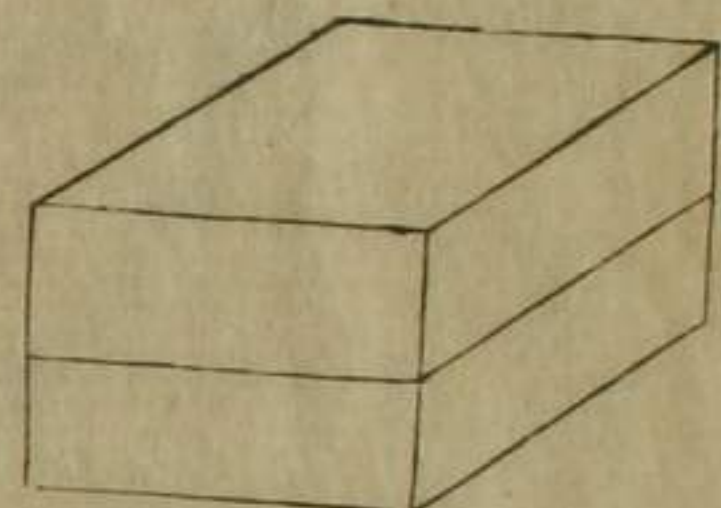
葵

紅葉賀

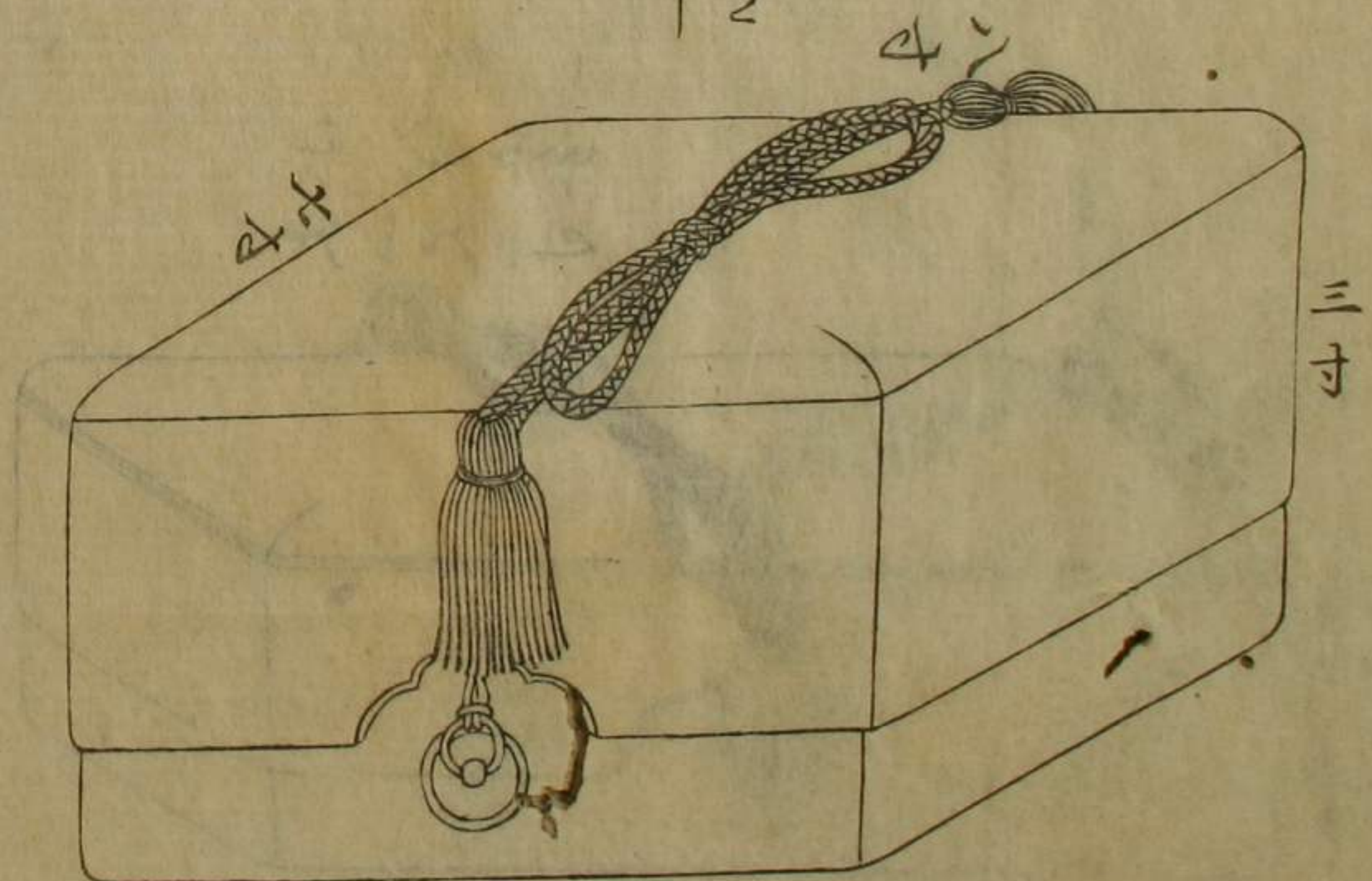
帚木



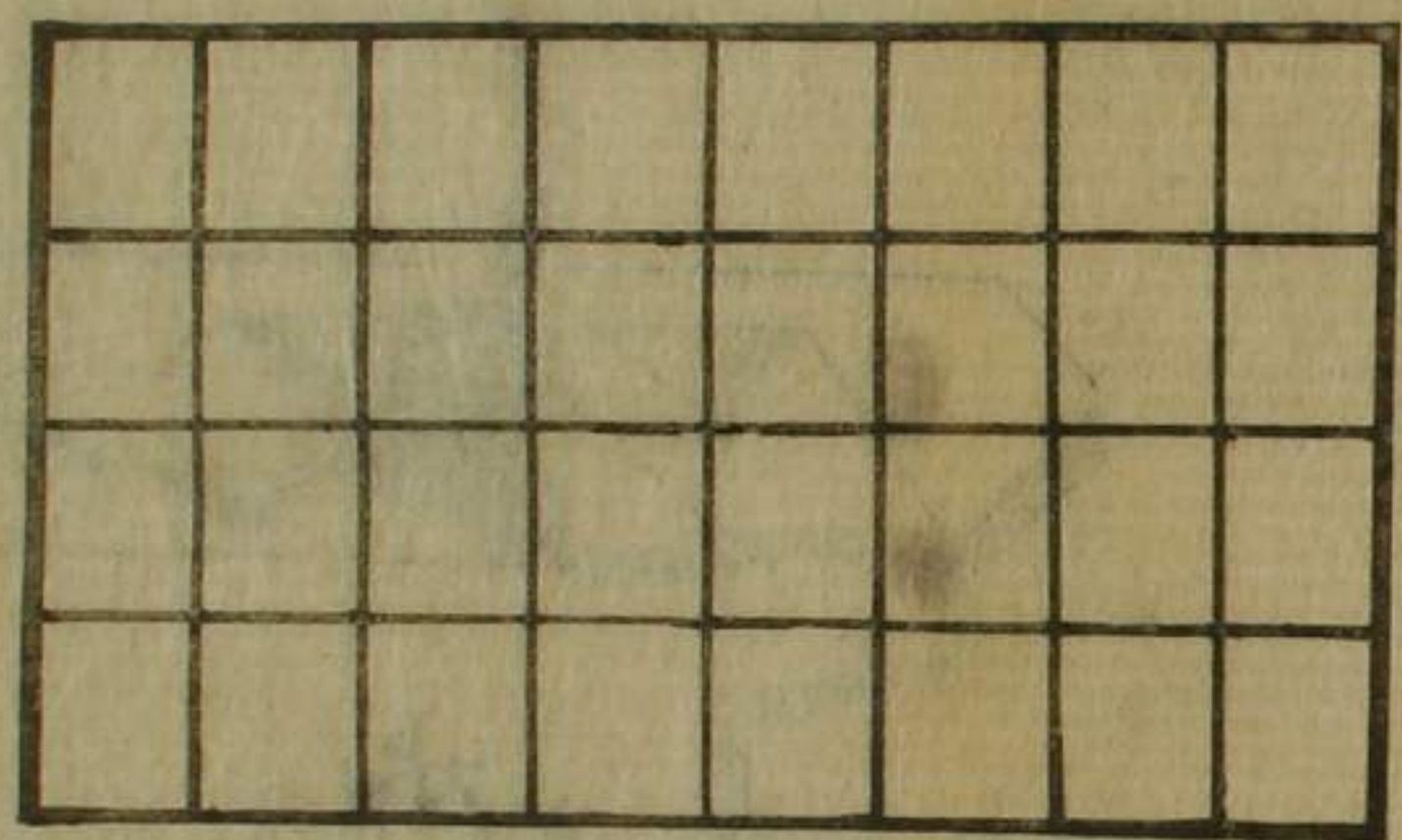
沉箱



内、小箱の
左の

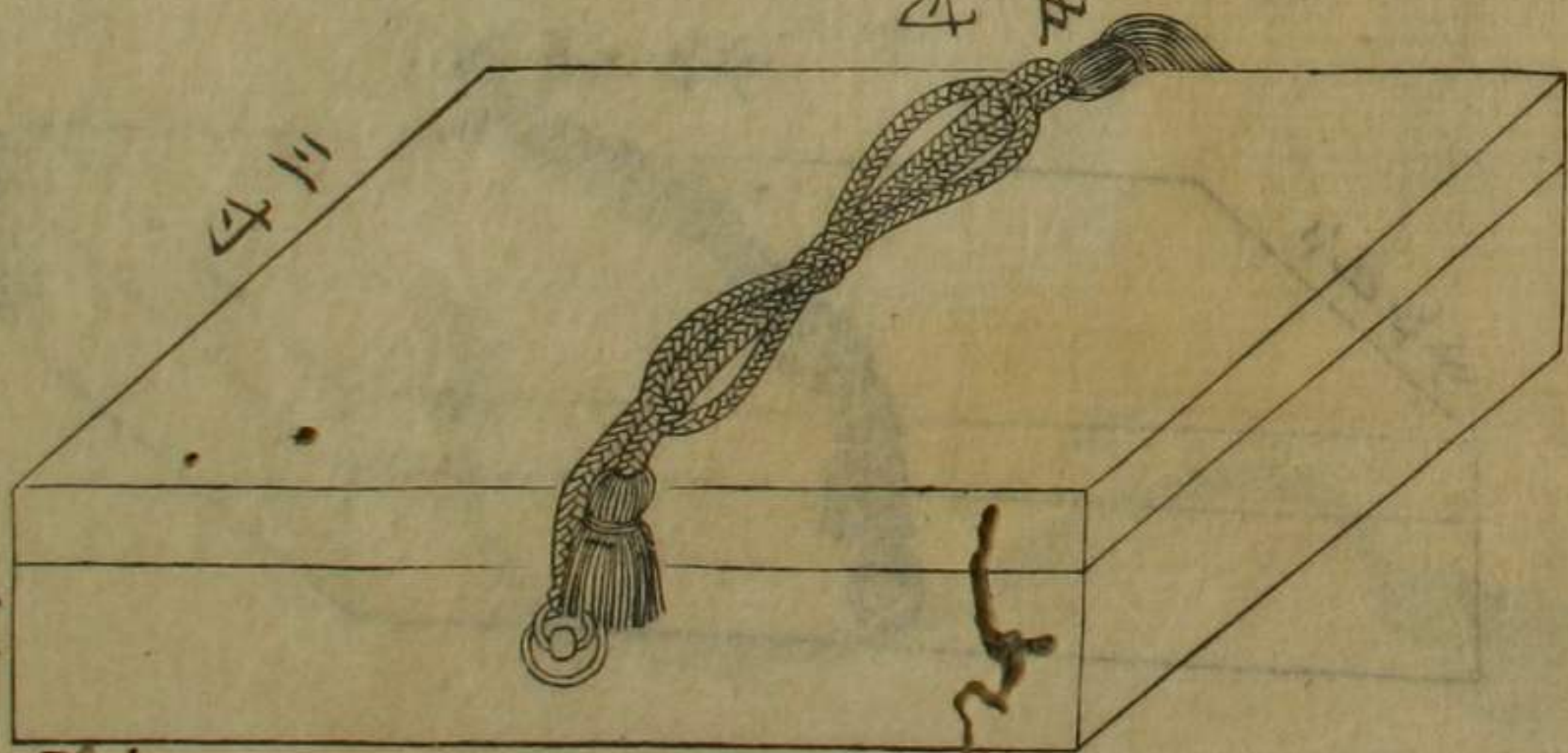


内 の 図

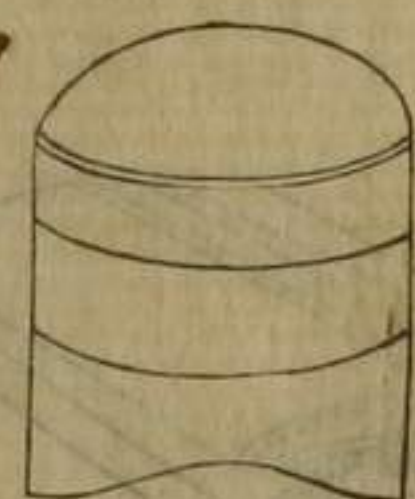


炭 團 箱

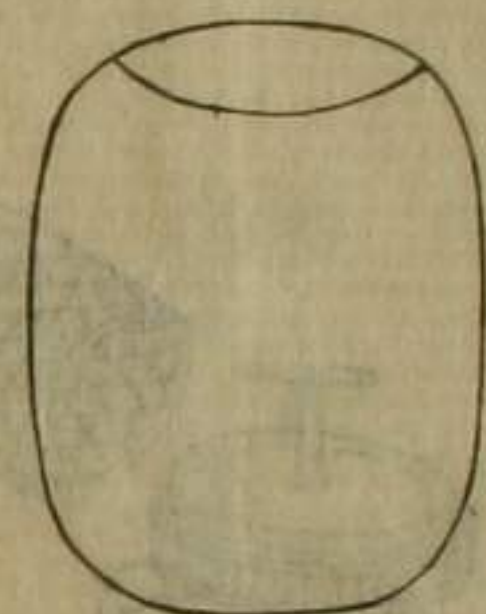
四 寸



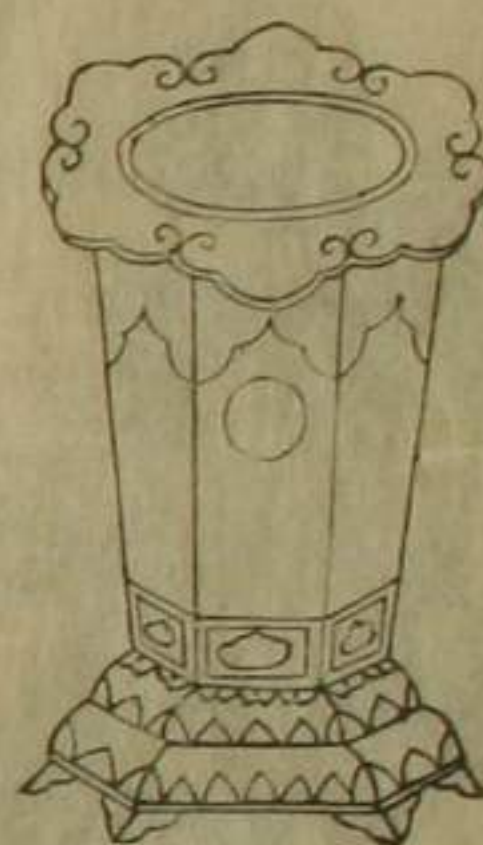
重 香 箱



香 炉



香 匙 火 箸 立

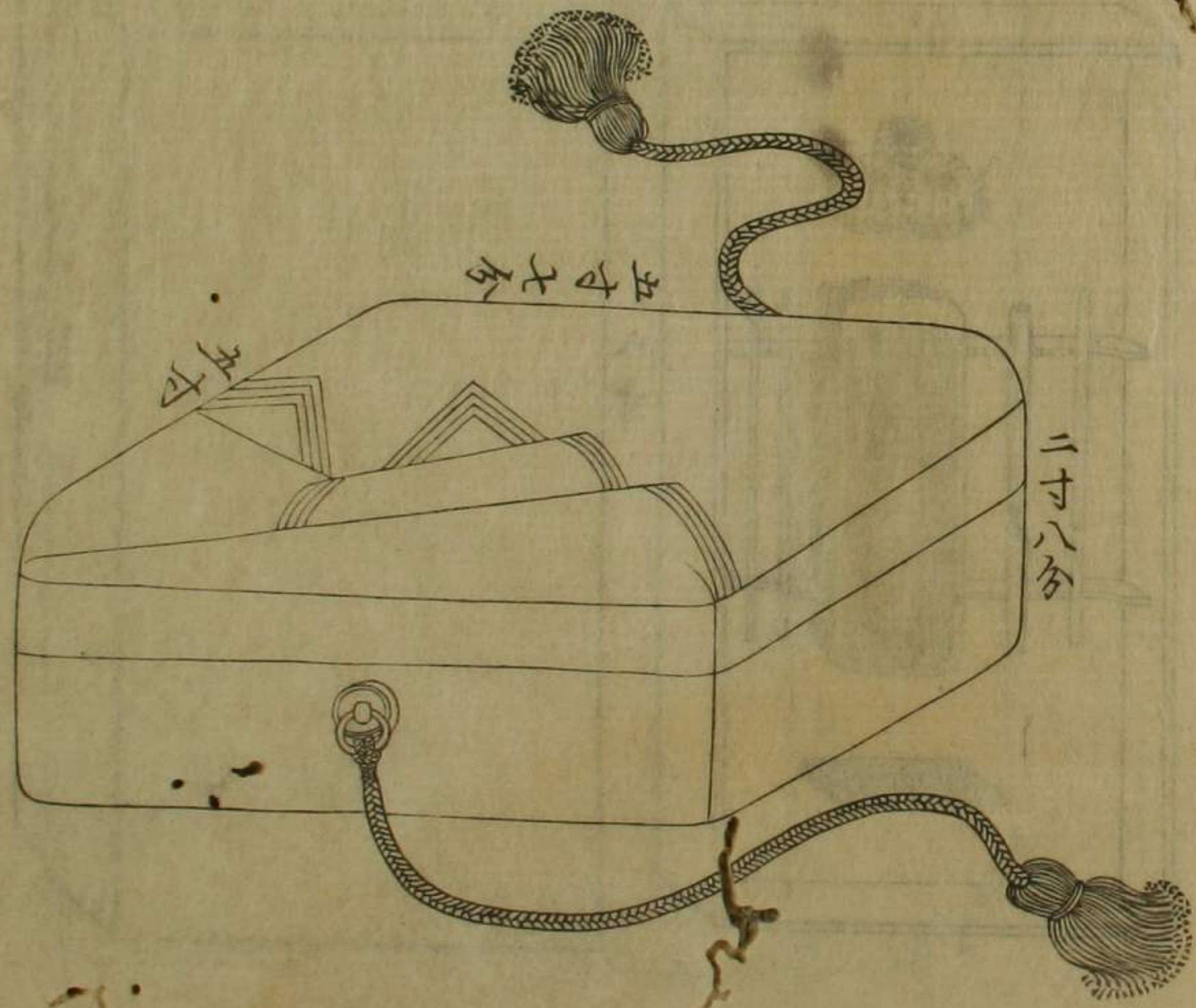


香 盆

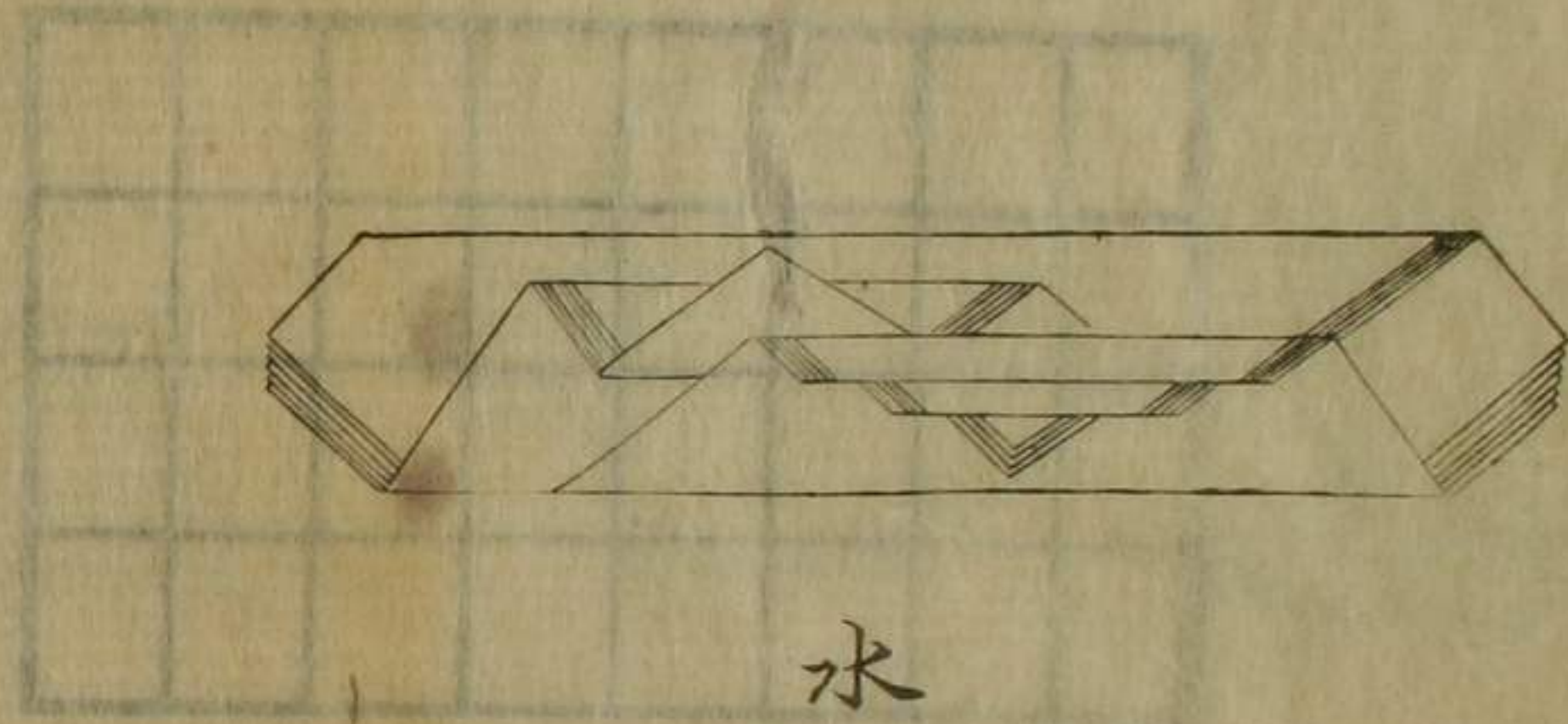


寸 法 香 盆 眞 の 部 出 寸

墨紙箱



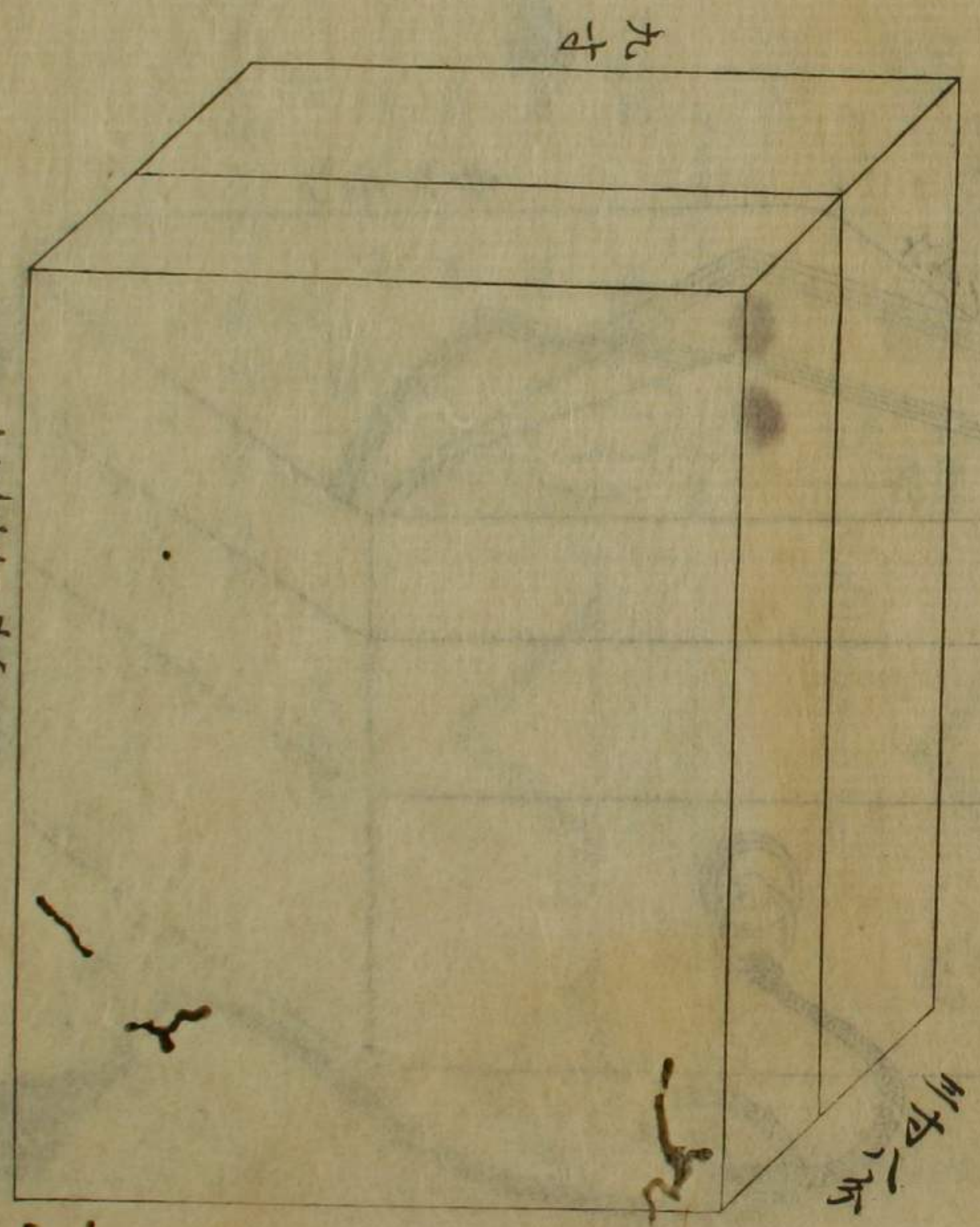
包紙



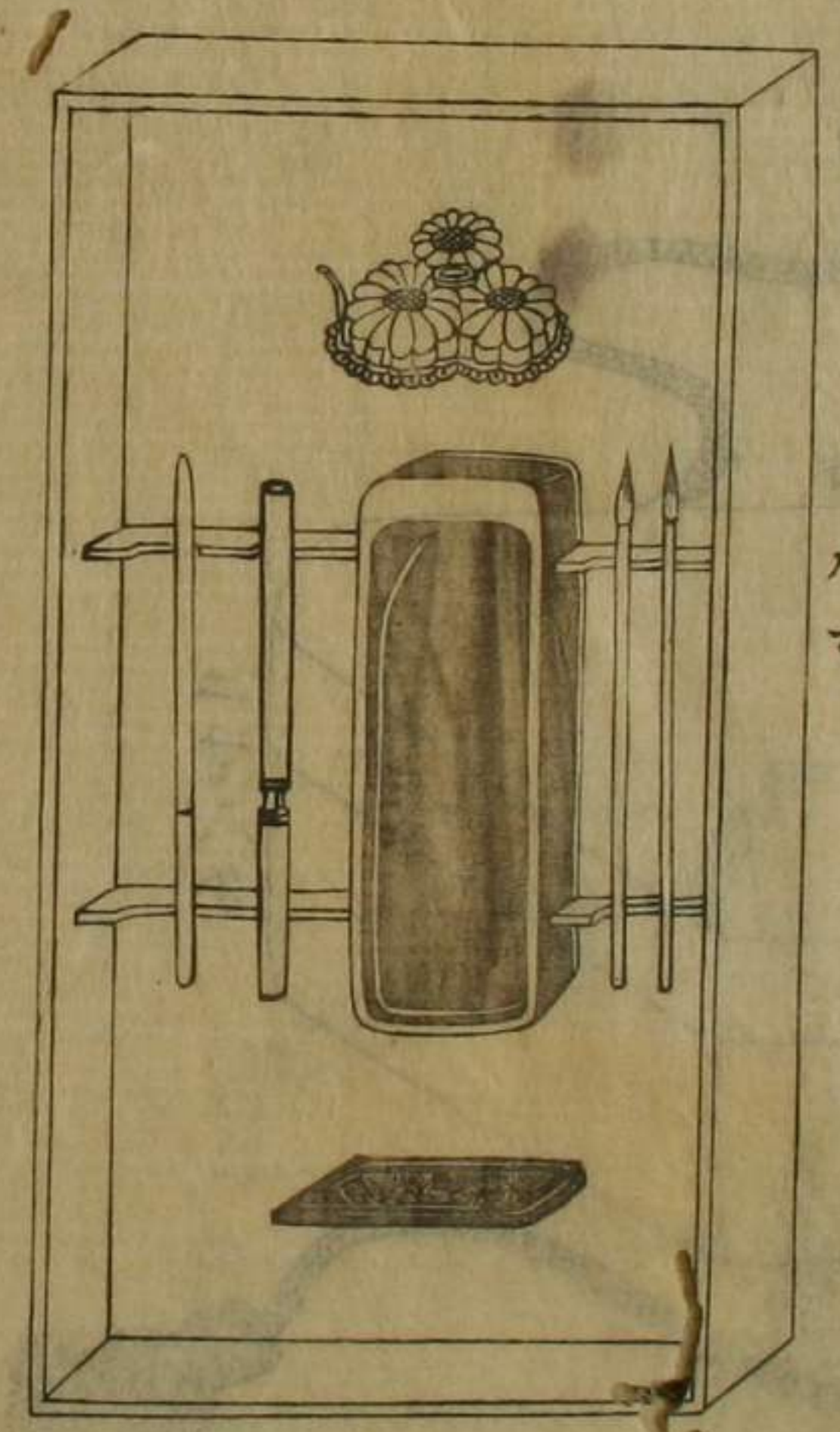
水引箱



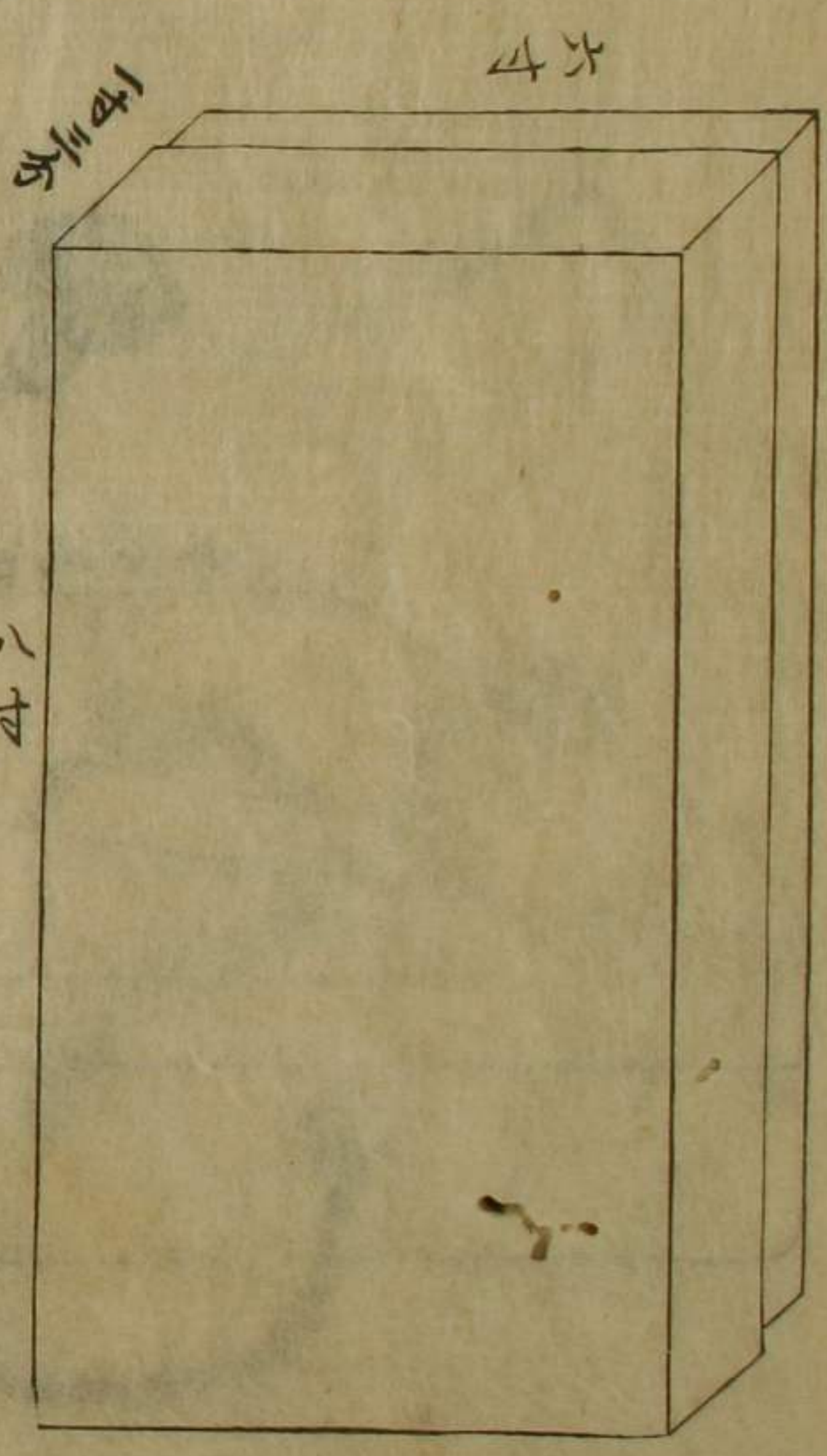
料紙管



同内之飾

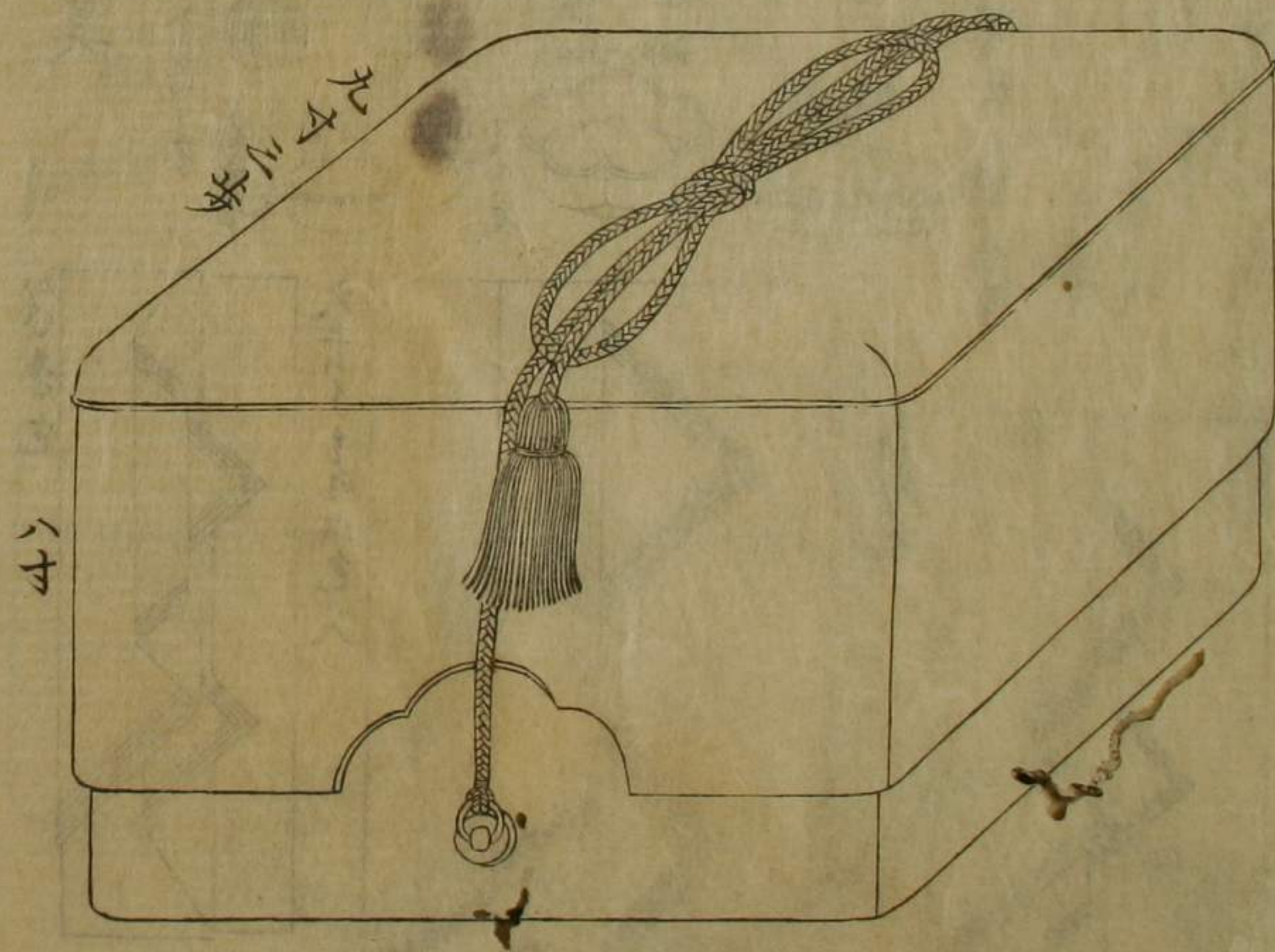


硯箱



拂箱

一尺四寸



八寸

拂箱よ入小道具

櫛をらひ長六寸幅四余

毛長二寸余巾五分

一寸三分

壺櫛拂

此より三寸六分

峯々越え一寸六分



二寸六分
一寸四分
一寸四分

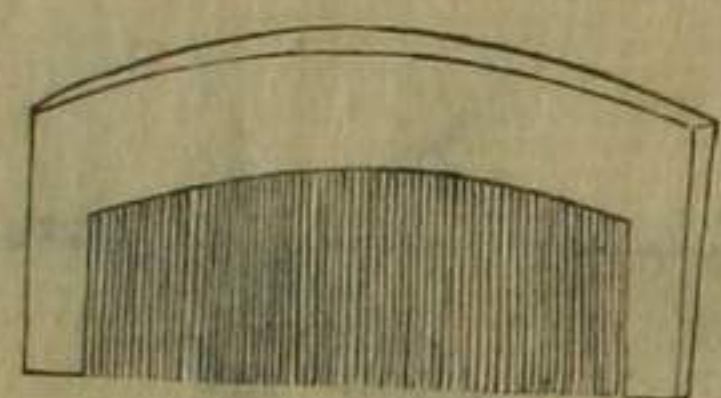
折拂

大九寸三分
小八寸五分

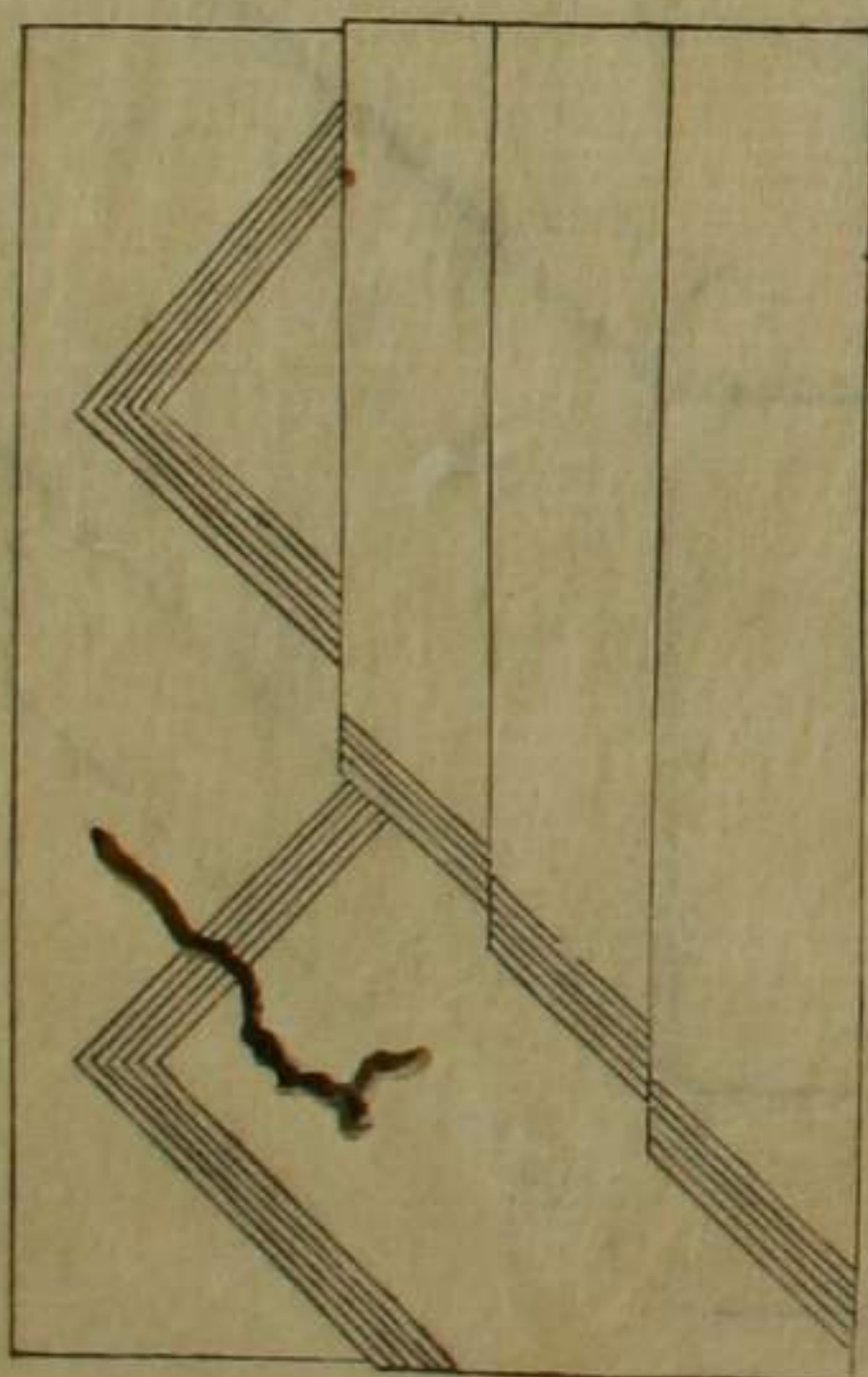
櫛色

大ハ海髪の時あて
折敷の先をうける
小ハ折敷のとりとる

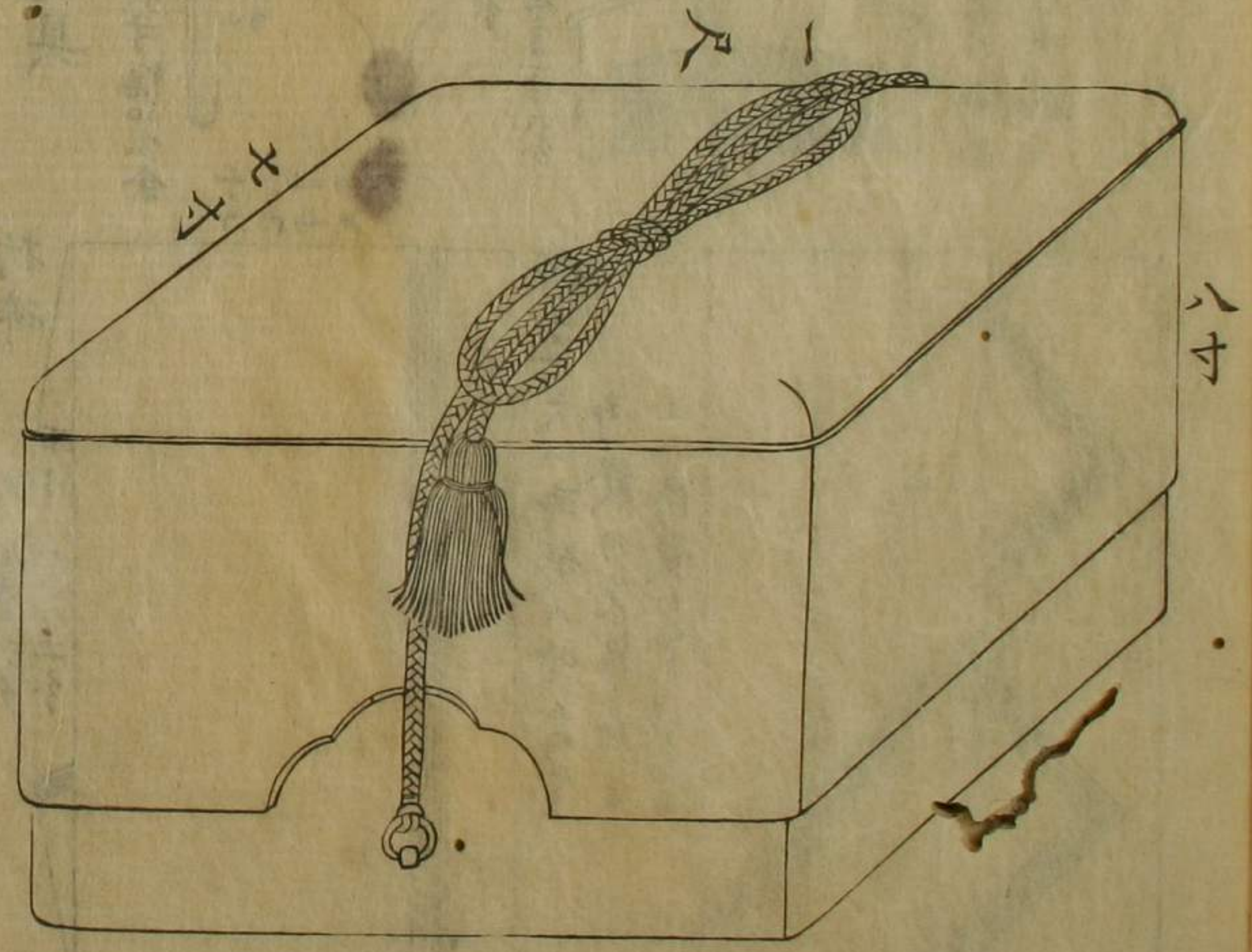
櫛三十三枚



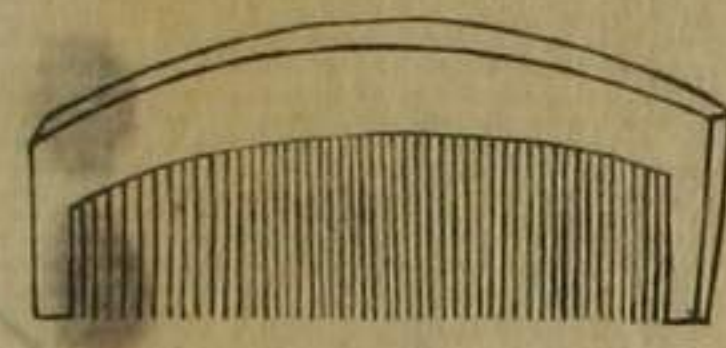
櫛をらひ壺へ拂ふ
おの園は出る眉拂
包は色角



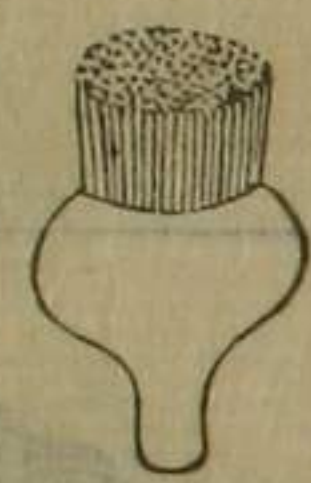
櫛箱



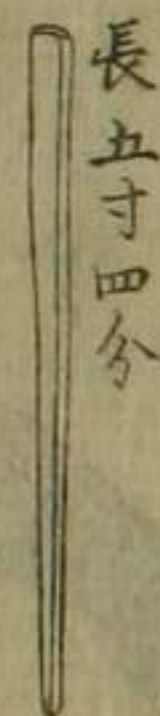
櫛三枚



壺櫛拂



髮笄



櫛拂



總長三寸九分

長六寸中四分余

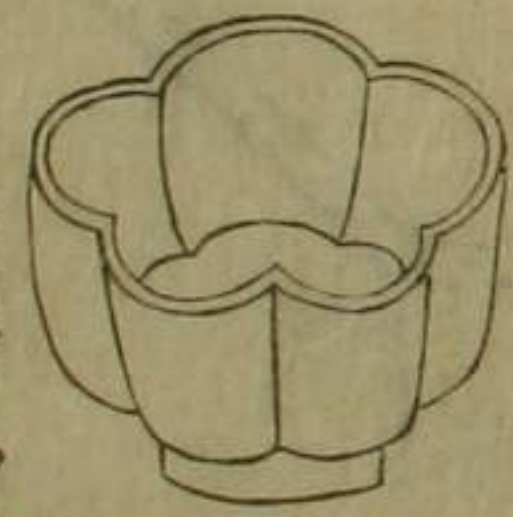
長五寸四分

化粧香合



一寸三分五厘

化粧水入



長二寸六分

三寸一寸四分

油桶



二寸三分

六分七分

鬢水入



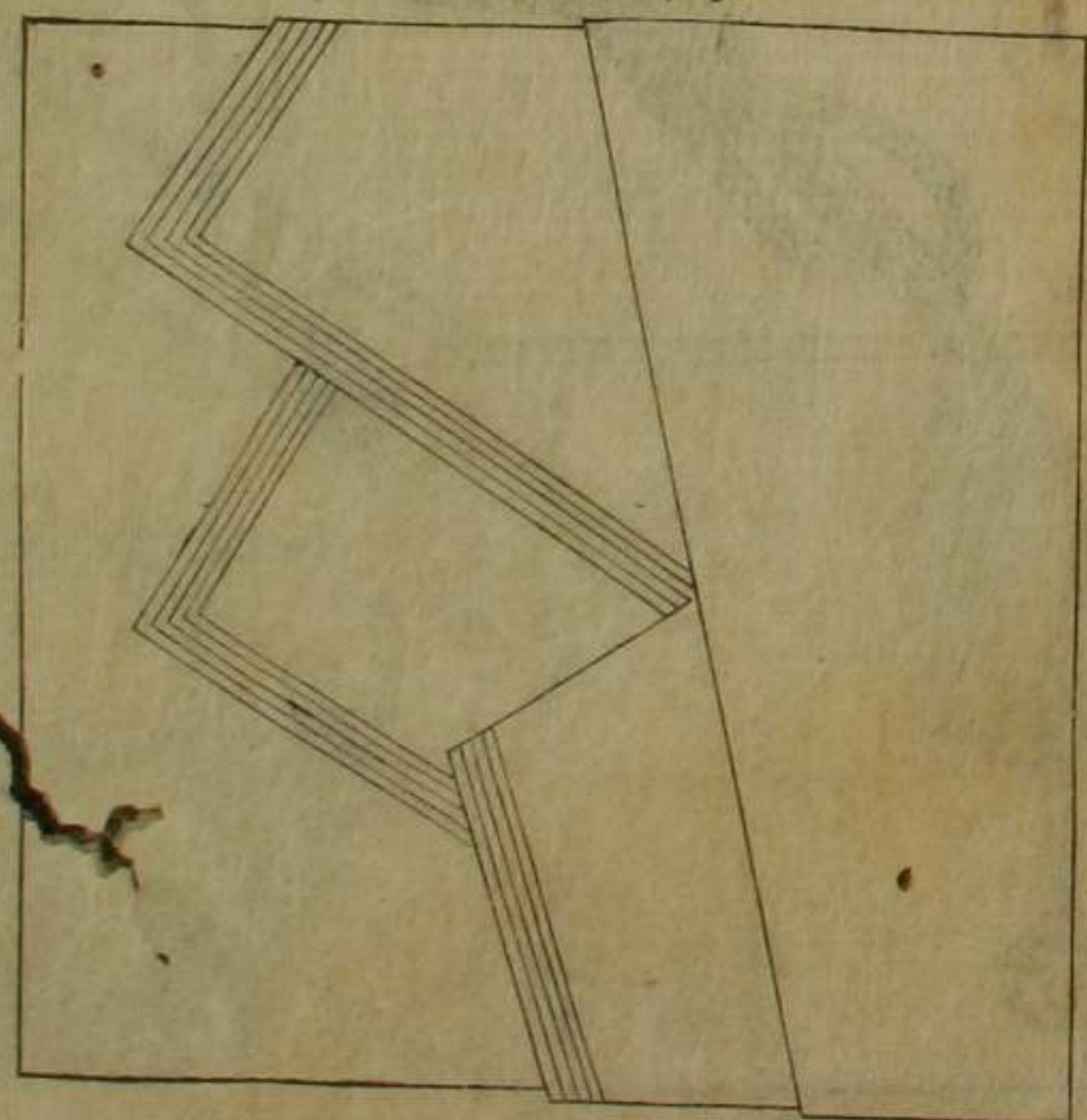
二寸

四寸四分



繪元結
金銀

五寸四分

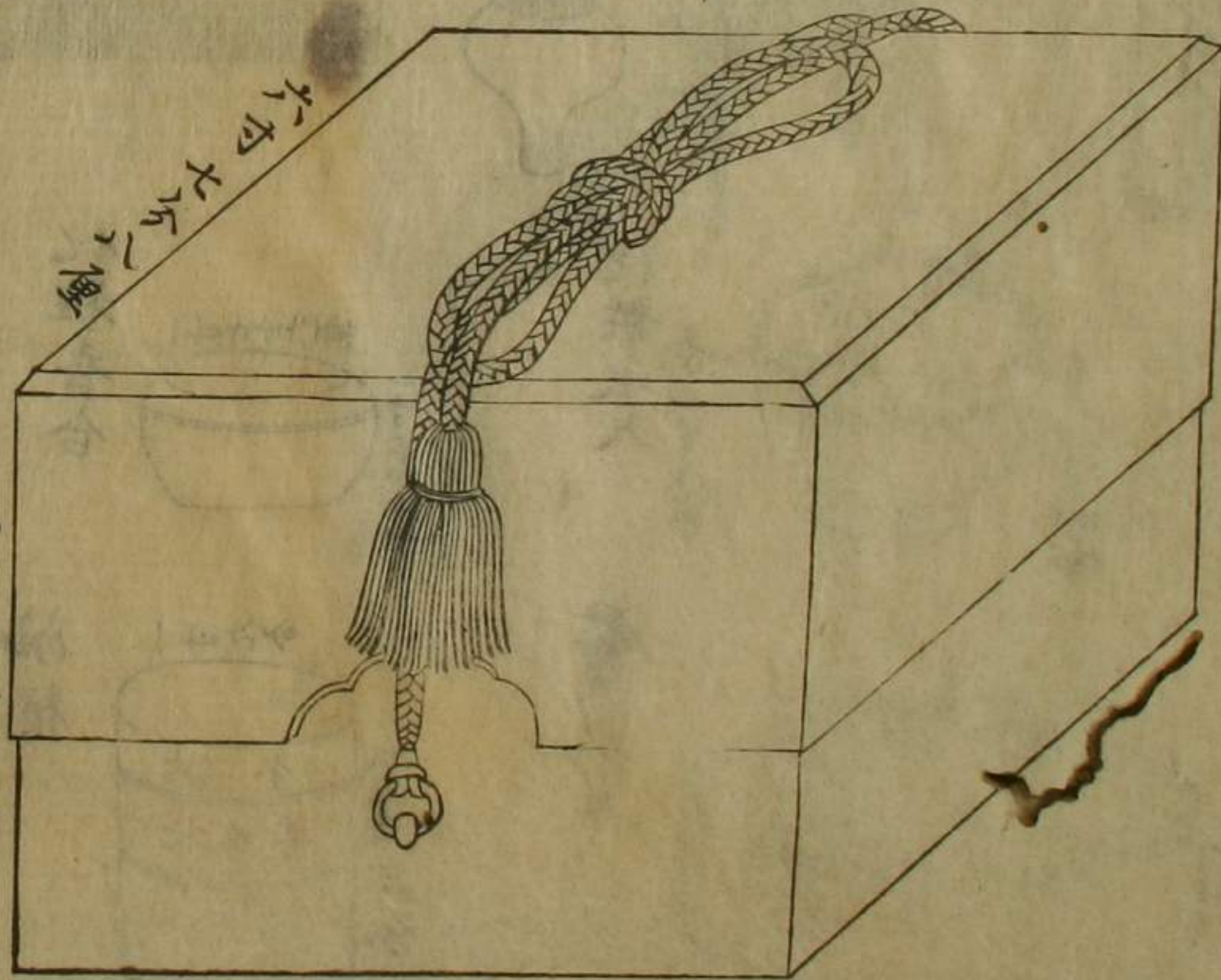


七寸

元結包

元結箱

五寸四分



五寸六分四厘



尾齒筆
三寸三分

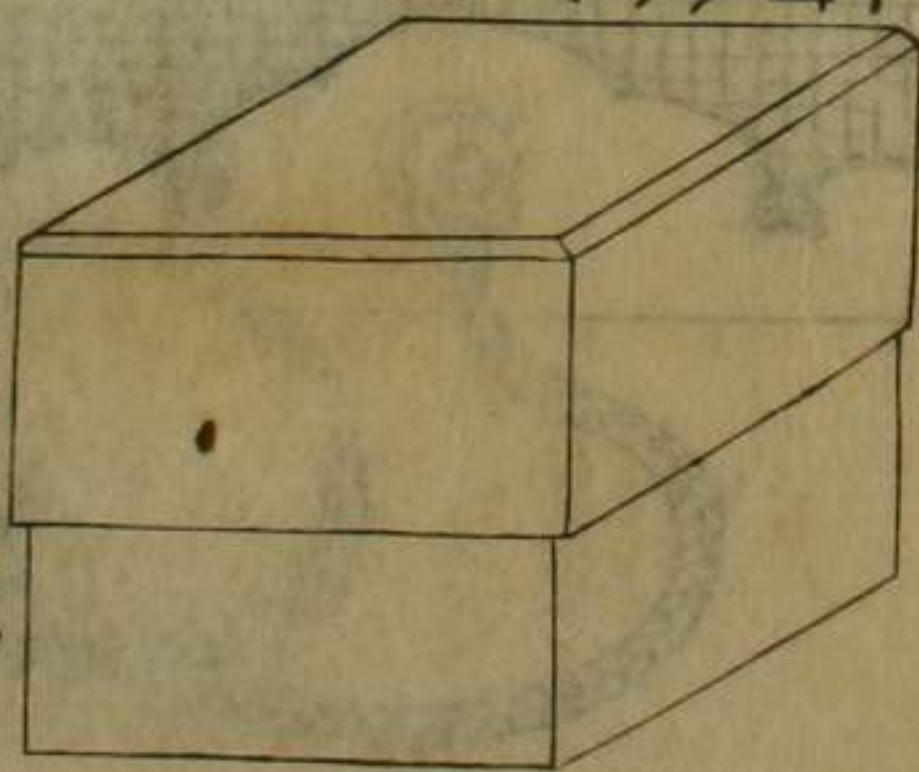


黑齒次



五倍子箱

四寸四分



一寸七分

十五

黑齒箱

六寸五分



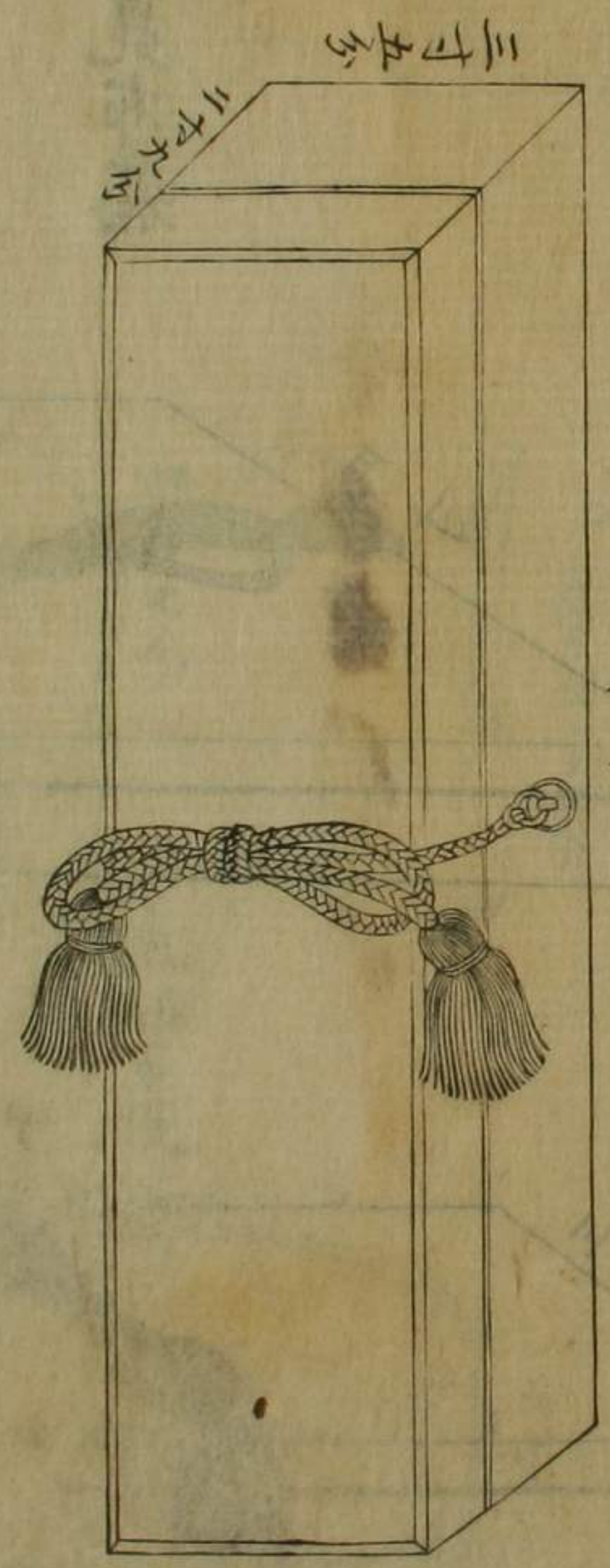
四寸九分

八分
一寸八分
二寸二分



渡金

長尺二寸七分



渡金箱

長尺三寸



角赤

大 長一尺二寸
中 八寸
小 高一尺
長八寸
中六寸
字七寸

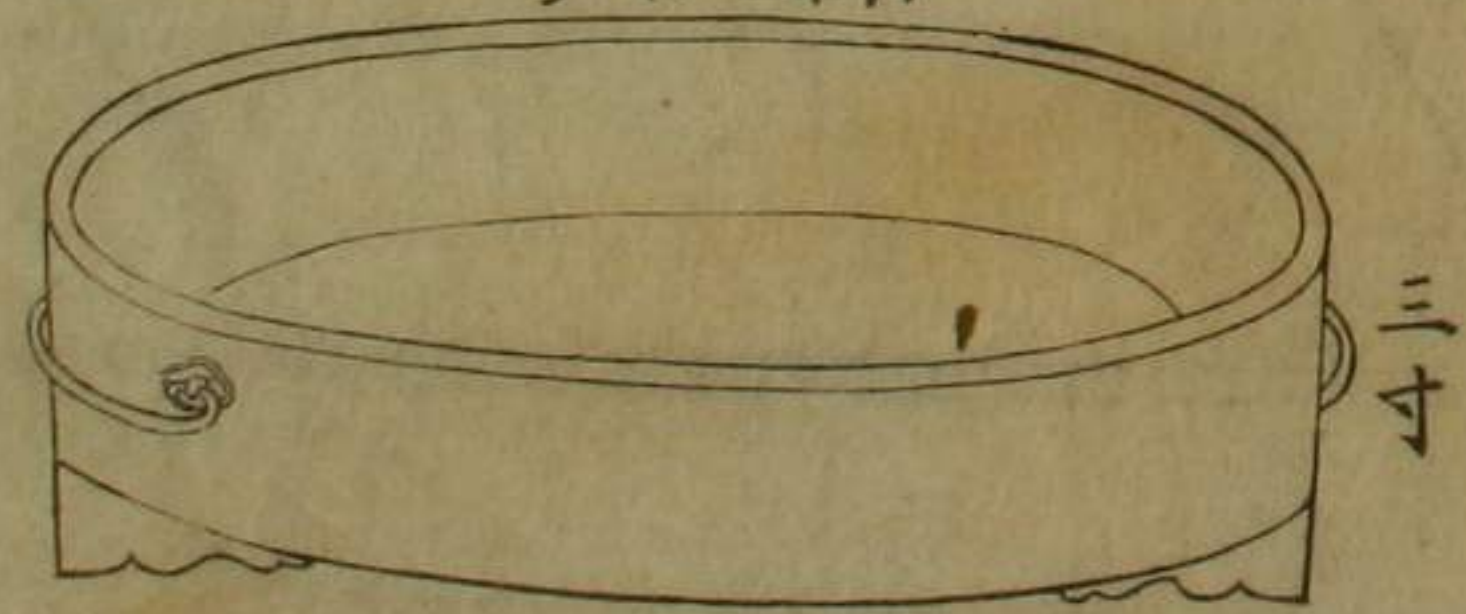
瓜切壺



四寸七分

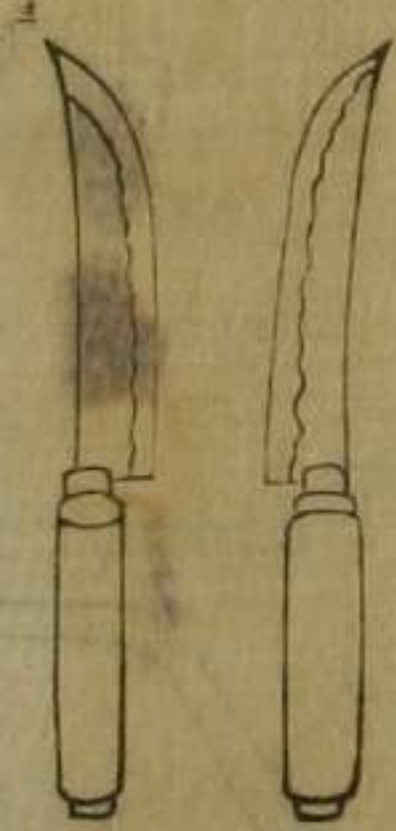
瓜切手洗

四寸七分



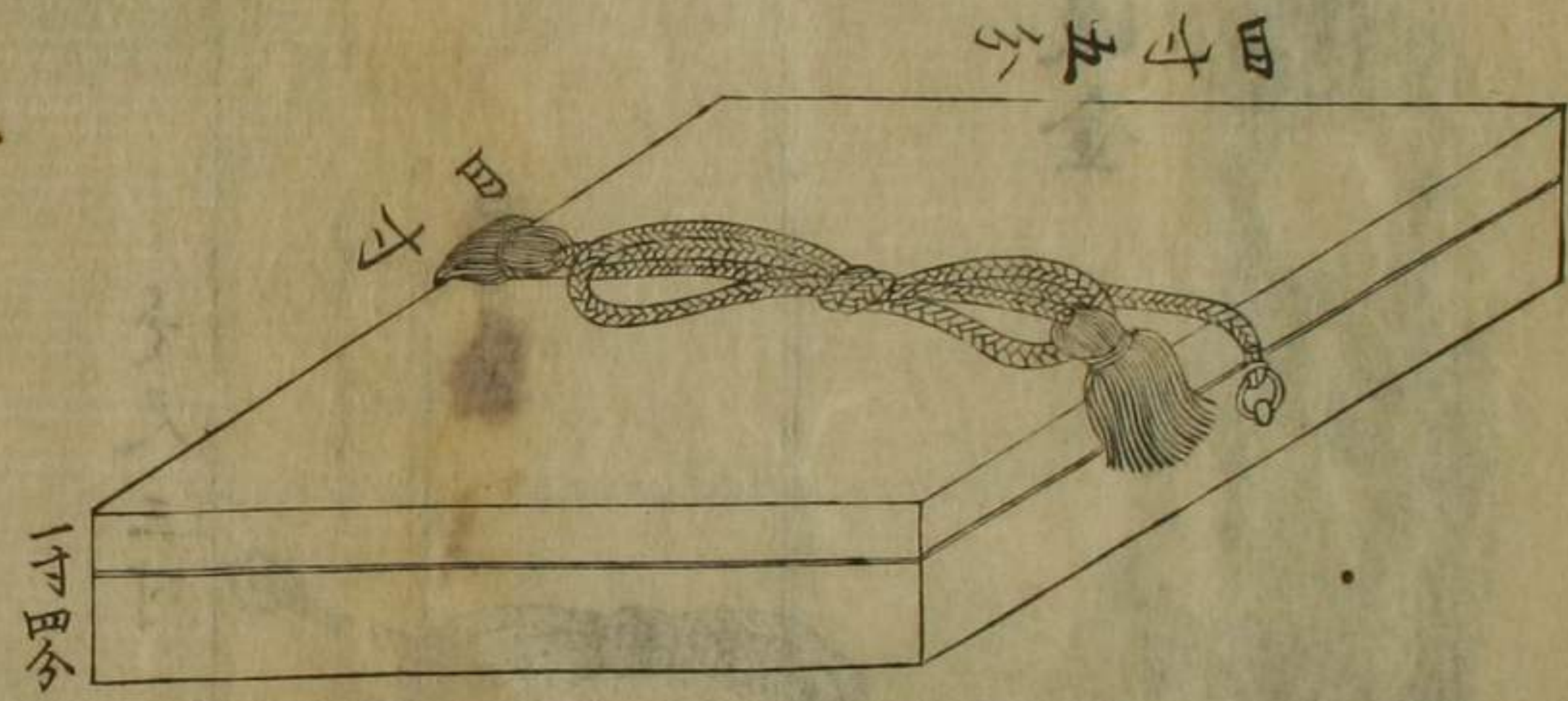
三寸

瓜切小刀



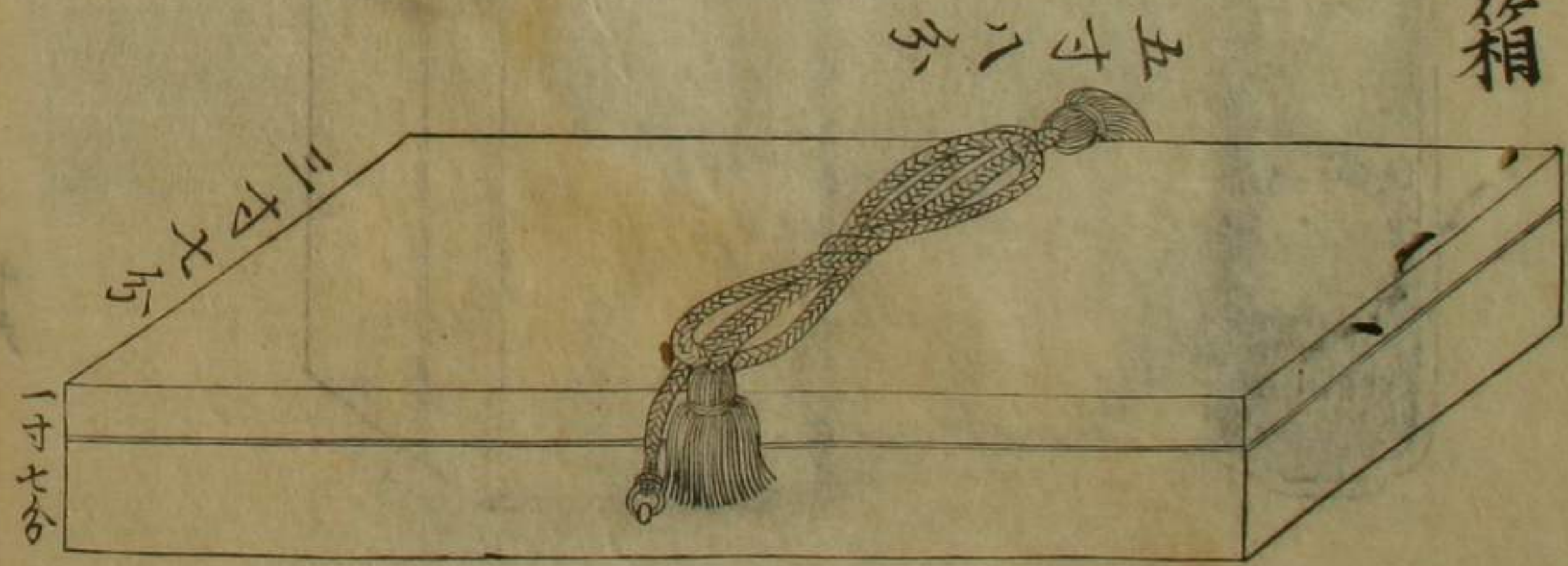
柄 長五寸五分

昆布箱



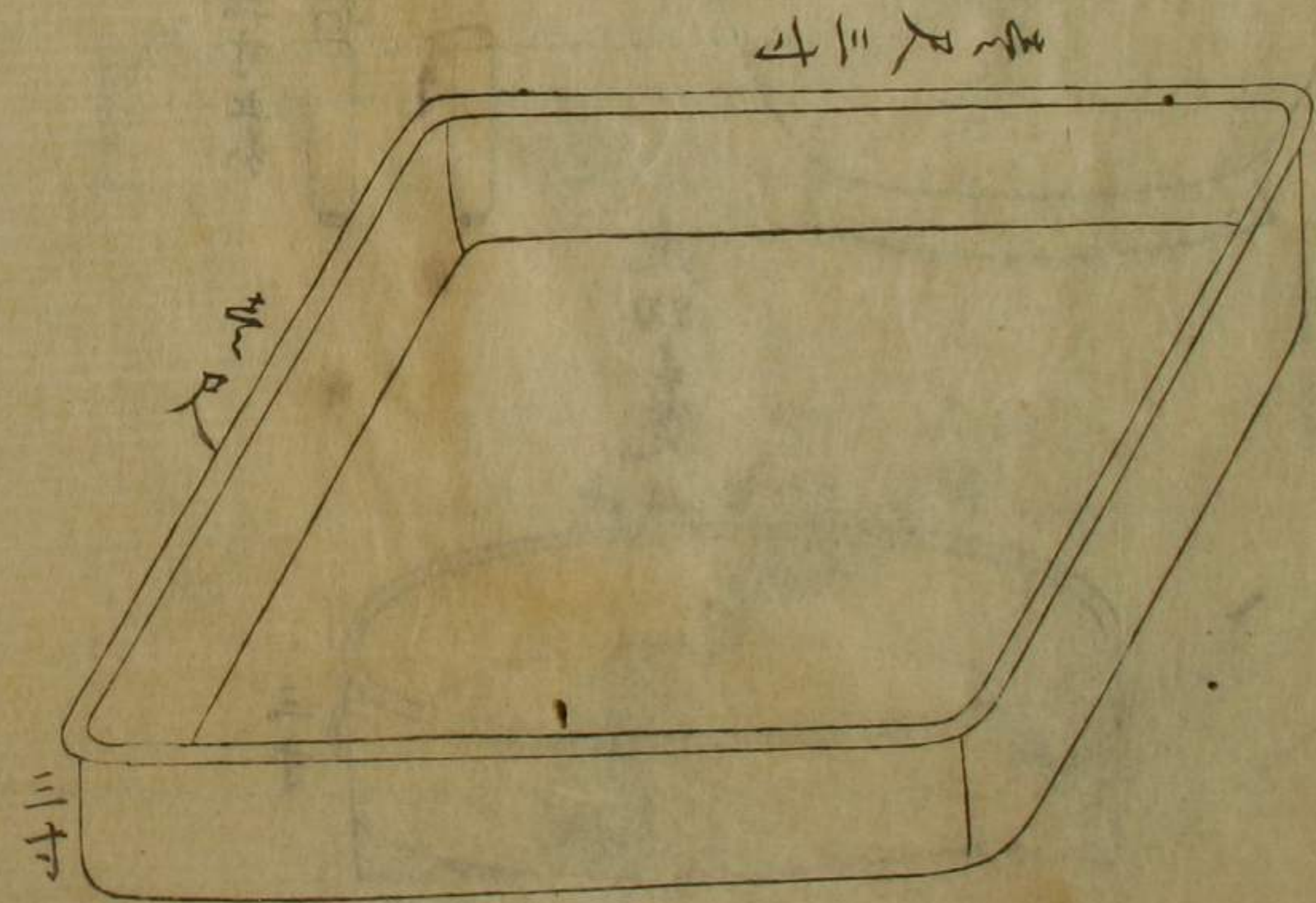
一寸四分

瓜切箱



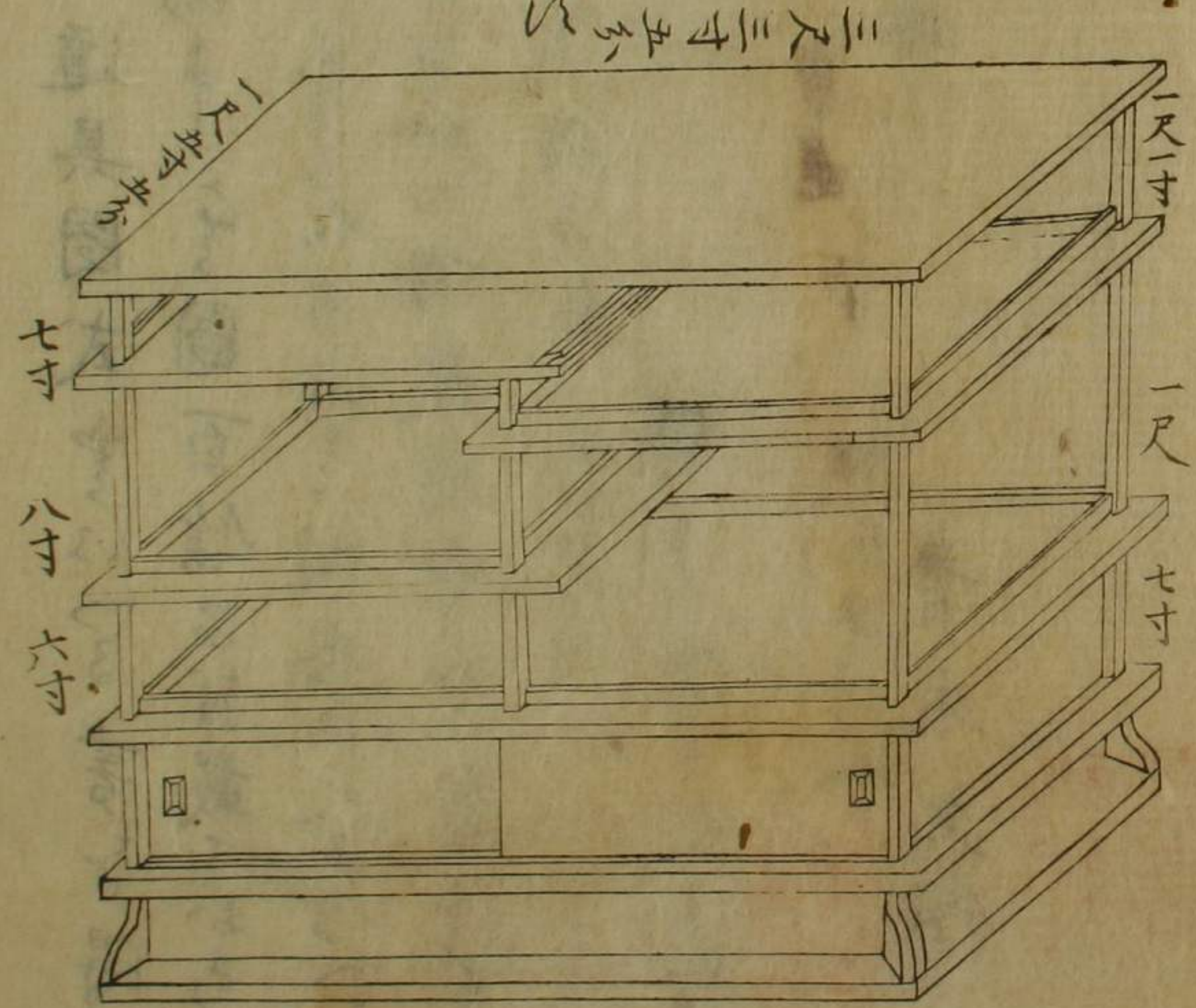
一寸七分

乱箱



書棚

かまろ一様あり



この以諸道具圖式少少の書を得る
大れとて尚平に其圖百餘品載ておさく
飾付の便とたゞ之を同志の人を傳へむと
いさゝか校正を加へ調度圖會を名はるる
模写此勞を省らむた久尔

梓まらまらむといふ

文化改元春

雙松亭門人
青木久邦



